

令和 6 年度主要施策の成果説明書

荒 川 区

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づき、令和6年度荒川区歳入歳出決算に係る主要施策の成果説明書を提出します。

令和7年9月11日

荒 川 区 長

滝 口 学

目 次

1	生涯健康都市	1
2	子育て教育都市	1 2
3	産業革新都市	2 4
4	環境先進都市	3 8
5	文化創造都市	4 4
6	安全安心都市	5 0
7	計画推進のために	5 8

(参 考 資 料)

荒川区行政組織図	5 9
保健・福祉施設等位置図	6 0
子育て施設等位置図	6 1
教育・文化施設位置図	6 2
公園・児童遊園等及びスポーツ施設位置図	6 3
区民事務所・ふれあい館・区民ひろば館・環境関連施設等位置図	6 4
防災広場等位置図	6 5

この成果説明書は、令和 6 年度当初予算の歳入歳出予算参考資料の主要事業について、その成果を掲載しています。

令和 6 年度からの新規事業については^新、レベルアップ事業については^レと、事業名の右側に記載しています。

また、事業名の右側の数字は、①予算額、②決算額、③執行率を記載しています。

なお、【 】内の頁は、令和 6 年度荒川区各会計歳入歳出決算説明書の頁です。

1 生涯健康都市

(1) 地域ぐるみでの健康づくりの推進

① 13,831千円 ② 9,349千円 ③ 67.6%

【P217 6 地域ぐるみ健康づくり推進事業費の一部】

区民の早世を予防し、健康寿命を延ばすことを目指し、生活習慣病の発症や進行を防ぐ健康的な生活習慣を身に付ける、「あらかわNO！メタボチャレンジャー」、「あらかわ満点メニュー」等の食環境整備、「健康情報提供コーナー」、「荒川ころばん体操・せらばん体操・あらみん体操」などの事業を行った。また、「禁煙チャレンジ応援プラン」をはじめとした受動喫煙防止・禁煙対策にも取り組んだ。



あらかわNO！
メタボチャレンジャーの様子

★事業実績

・荒川ころばん体操・せらばん体操

実施回数：885回 参加者延べ人数：28,598人

・区報特集面

「皆さんの健康づくりをサポートします（荒川区健康増進計画の紹介）」10月1日号

(2) 健康アプリを活用した健康づくり支援 新

① 21,038千円 ② 20,342千円 ③ 96.7%

【P217 6 地域ぐるみ健康づくり推進事業費の一部】

健康づくりに関心の薄い層に向け、楽しみながら気軽に健康増進につなげてもらうため、健康アプリ（あらチャレ）でポイントを貯めてインセンティブを付与する仕組みを提供し、健康行動の「きっかけづくり」と「継続支援」を行った。

毎日の歩数、体重、血圧といった健康記録、区のイベント参加などの様々な健康行動に応じたポイント付与を行うとともに、指定スポットの訪問、歩数ランキングなど、利用者が健康への関心を維持できるよう内容の充実を図った。

また、貯まったポイントの交換には、電子マネー等を中心とした魅力のあるインセンティブを提供した。

★事業実績

アプリ配信開始 ：7年1月8日

アプリ登録人数 ：2,404人（令和7年3月末時点）

インセンティブ抽選：1回実施

イベントの開催

・歩数対決イベント （1回実施、参加者1,448人）

・健康イベント （2回実施、参加者計157人）



健康アプリ

(3) 地域医療の充実 新

①223,097千円 ②205,938千円 ③92.3%

【P217 10 病院運営支援費の一部】

地域における医療機能のさらなる充実や地域振興を図るため、9年度の開院を目指している、令和あらかわクリニックの建替えに対する支援を行い、6年度は令和あらかわクリニックの既存建物解体工事が完了した。

(4) がん対策の推進 レ

①540,000千円 ②577,414千円 ③106.9%

【P219、221 1 予防接種費の一部】

【P221 4 成人健康診査費の一部】

区民の死亡原因の約4分の1を占めるがんへの対策として、荒川区がん予防・健康づくりセンター等において、胃・肺・大腸・乳房・子宮頸部の5つの部位について、国の指針に基づいた精度の高いがん検診を実施した。

また、学校と連携してがん予防出前授業を行い、健康的な生活習慣とがん検診の重要性、命の大切さを一緒に考える機会を積極的に提供した。

6年度からは、がん治療に伴う外見の変化で悩みを抱えている方を対象とした、ウィッグや胸部補正具などのアピアランスケアに関する費用助成を開始した。

加えて、定期接種として小学校6年生から高校1年生相当の女性に対し子宮頸がんを予防するHPVワクチンの接種費用の助成を実施するとともに、同ワクチンは男性も発症する咽頭がんや肛門がんにも予防効果があることから、同学年の男性に対し接種費用を助成した。

★事業実績

胃がん検診受診者数 : 10,960人

(上記のうち胃内視鏡検診) : (4,440人)

肺がん検診受診者数 : 13,076人

大腸がん検診受診者数 : 16,856人

乳がん検診受診者数 : 5,647人

子宮頸がん検診受診者数 : 7,382人

がん予防出前授業参加者数 : 169人(3校)

アピアランスケア補助申請数 : 121人

HPVワクチン接種助成者数 : 4,599人(うち女性4,062名、男性537名)

(5) 若い世代からの健康意識づくり レ

① 17, 162千円 ② 13, 254千円 ③ 77.2%

【P221 2 成人健康診査費の一部】

より早い段階から生活習慣病等の罹患や重症化を予防するため、若い世代へアプローチし、健康意識の醸成や気付きのきっかけづくりを進めた。

成人歯科健康診査では、5年度までの対象者である40・45・50・55・60・65・70歳に、6年度から新たに20・25・30・35歳を加え、生活習慣病との関連が指摘されている歯周病の早期発見と重症化予防を推進した。

また、特定健診の対象外である40歳未満を対象としている35～39歳健診について、対象をより若い世代である30歳と35歳へ変更するとともに、区内医療機関での実施とすることで利便性の向上を図った。

★事業実績

成人歯科検査受診者数 : 1, 833人 (うち20・25・30・35歳: 654人)

30・35歳健診受診者数 : 96人

(6) 糖尿病重症化予防等による医療費の適正化

① 61, 542千円 ② 48, 309千円 ③ 78.5%

【P309 8 医療費適正化対策事業費】**【P339 3 保健事業費】**

診療報酬明細書(レセプト)等、医療健康情報を活用した医療費分析を行い、糖尿病の重症化予防対象者や多受診・重複多剤服薬対象者を抽出し、荒川区医師会や荒川区糖尿病対策協議会と連携して、服薬管理・食事療法・運動療法等の保健指導を実施した。

また、医療費分析により抽出された情報を活用して、被保険者にジェネリック医薬品の利用差額通知を送付し、ジェネリック医薬品への切替えを推進すること等により、医療費の適正化を図った。

★事業実績

糖尿病重症化予防指導人数 : 14人

多受診・重複多剤服薬者指導人数 : 8人

ジェネリック医薬品差額通知送付件数 : 3, 365件

(7) 生活困窮者等の自立支援

①67, 125千円 ②58, 305千円 ③86.9%

【P187 15 生活困窮者自立支援事業費】

生活困窮者の相談窓口「仕事・生活サポートデスク」において、生活や住まいに困窮する方への居住支援（住居確保給付金・一時生活支援）や就労支援、家計改善に向けた支援を実施した。

また、ひきこもりの相談窓口である「あらかわひきこもり支援ステーション」を積極的に周知し、「当事者の居場所づくり」や庁内関係部署、社会福祉協議会、地域包括支援センター、ハローワーク等と連携を強化し、ひきこもり当事者やその家族を支援した。

★事業実績

仕事・生活サポートデスク及びあらかわひきこもり支援ステーション相談件数

: 4, 814件

(うち、ひきこもり相談件数 : 603件)

(8) 高齢者みまもりネットワーク

①161, 279千円 ②156, 966千円 ③97.3%

【P191 2(6) 緊急通報システム事業費】

【P191 2(11) 高齢者みまもりネットワーク事業費】

【P191 2(16) 高齢者配食見守りサービス事業費】

【P193 16 高齢者みまもりステーション運営事業費】

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、高齢者みまもりステーションを拠点として、ワンストップのサービスを提供するとともに、地域包括支援センターと連携し、必要なサービスにつなげる等の支援を行った。

また、高齢者の不安や孤立化を防ぐため、緊急通報システムや、配食サービス、新聞販売店販売員等による見守りを行った。

★事業実績

みまもり登録者数 : 5, 430人

緊急通報システム設置台数 : 1, 209台

配食見守りサービス実利用者数 : 536人 (配食数 : 延べ94, 624食)

(9) 高齢者の社会参加の促進に向けた支援の充実 ☒

①94,784千円 ②102,988千円 ③108.7%

【P191 2(7) 交通安全杖支給事業費】

【P191 2(19) 高齢者自立支援用具給付事業費】

【P191 2(20) 高齢者補聴器助成事業費】

高齢者のさらなる社会参加の機会を創出するため、入浴機会を提供し健康の保持や地域における交流等を促す、高齢者入浴カード（ふろわり200）の支給対象年齢を70歳から65歳以上に拡大するとともに、交通安全杖の支給対象者の所得要件を廃止し、さらに支給後3年間を経過した場合に再度支給できるよう制度を改めた。

また、会話等が聞き取りやすくなることによる生活の質の向上や積極的な社会参加を支援するため、加齢が原因で聴力が低下している高齢者に対する補聴器購入費助成の対象者の所得要件を廃止するとともに、助成金額の引き上げを行った。

★事業実績

交通安全杖支給件数	:	881件
高齢者自立支援用具給付件数	:	622件
高齢者補聴器助成件数	:	309件
ふろわり200受給人数	:	10,084人

(10) ふれあい粋・活サロンの運営支援の拡充 ☒

①3,139千円 ②2,053千円 ③65.4%

【P191 2(17) ふれあい粋・活サロン補助事業費】

高齢者の社会参加の促進と閉じこもり予防の強化を図るため、荒川区社会福祉協議会のふれあい粋・活サロン事業の運営に対する補助を拡充することで、サロンの早期再開を支援した。

★事業実績

サロン実施回数： 1,274回（参加者数：21,601人）

(11) 認知症施策のさらなる推進 **新**

①72,271千円 ②67,632千円 ③93.6%

【P191 2 (18) 認知症支援補助事業費の一部】

【P445 1 介護予防普及啓発事業費の一部】

【P447 3 (2) 認知症サポーター等養成事業費】

【P449 1 認知症総合支援事業費】

認知症地域支援推進員が中心となり、認知症に関する正しい知識と理解を深める普及啓発活動を行うとともに、認知機能の低下がみられる人や認知症の人に対する早期発見・早期対応を円滑に行えるよう、本人と親交のある人や地域の関係者との連携を強化することで、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのさらなる推進を図った。

また、新たに、個人賠償責任保険に区が契約者となり加入する事業や徘徊対策グッズ（二次元コード）の配付を始めるなど、認知症の高齢者等とその家族が地域で安心して生活できる体制を強化した。

★事業実績

認知症講演会実施回数 : 1回 (参加者数: 112人)

認知症サポーター養成講座実施回数 : 43回 (受講者数: 延べ1,062人)

認知症オレンジカフェ助成事業補助件数: 1か所

個人賠償責任保険加入者数 : 104人

(12) 介護サービス人材の確保・定着・育成の強化 **新**

①19,135千円 ②8,624千円 ③45.1%

【P193 13 介護サービス人材確保費】

【P447 1 (1) 介護給付費等費用適正化事業費】

人材不足が続いている介護人材を確保するため、新たに介護の仕事の魅力を発信するパンフレットの作成や介護職未経験者向けに入門的研修を行い、介護職の裾野拡大と就労促進を図った。

また、介護職員の宿舍借り上げ費用の一部を助成し、住宅費の負担軽減を図る事業を開始するとともに、6年度も引き続き、ケアマネジャー資格取得等にかかる費用の助成や初任者研修・実務者研修受講にかかる費用の補助を行い、総合的に人材の確保・定着・育成を支援した。

なお、介護職員等宿舍借上支援事業については、6年度の新規事業であり、十分浸透しなかったため、申請事業者数が当初の見込数を下回り、執行率の低下につながった。

★事業実績

・人材育成

実務者研修 : 12法人 (16人)

初任者研修 : 8法人 (19人)

・介護支援専門員助成

介護支援専門員更新研修 : 5法人 (8人)

主任介護支援専門員研修 : 3法人 (3人)

主任介護支援専門員更新研修 : 3法人 (4人)

(13) 基幹相談支援センターを中心とした相談支援体制の充実

①30,577千円 ②30,577千円 ③100.0%

【P195 3(8) 基幹相談支援センター事業費】

区内の障がい者やその家族が抱える多岐にわたる困りごとについて、基幹相談支援センターが関係機関と解決を図るための中心的な役割を担うとともに、障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくりを行った。

また、障がいに関する困りごとや悩みごとについて、相談支援を行うとともに、相談支援事業者への専門的な指導・助言等の後方支援を行った。

★事業実績

相談件数：2,531件

(14) 医療的ケア児等への支援

①49,640千円 ②46,881千円 ③94.4%

【P195 5(2) 留守番看護師派遣事業費】**【P199 19(2) 医療的ケア児等支援事業費の一部】**

医療的ケア児等とその家族を必要な関係機関やサービス等につなぎ、コーディネートする医療的ケア児等地域コーディネーターを基幹相談支援センターに配置した。

また、在宅の医療的ケア児等と暮らすきょうだい児を養育する家庭に対してホームヘルパーを派遣し、当該児童の学習、休養、余暇や保護者とのふれあい等の機会を確保するとともに、各家庭のニーズに対応するため、1時間単位でのサービス利用を可能とすることで、介護を行う家族等の家事負担軽減を図った。

さらに、留守番看護師派遣事業を実施し、常時在宅で介護を行う家族の負担軽減を図った。

★事業実績

医療的ケア児等地域コーディネーター相談件数：413件

医療的ケア児等家庭家事サポート事業登録者数：11名

留守番看護師派遣事業における医療的ケア児登録者数：26名

(15) 難病患者や重症心身障がい者等への外出支援の拡充 ☒

①24,861千円 ②8,055千円 ③32.4%

【P197 8(1) 福祉タクシー事業費の一部】

難病患者への通院支援に向け、通院にかかる費用を助成するとともに、医療的ケアや重症心身障がい児者へ福祉タクシー券を新たに交付するなど、外出にかかる支援を拡充した。

6年度は、ホームページや区報等により本事業の周知に積極的に努めたが、事業実施初年度であり、申請率が見込を下回ったことなどにより執行率の低下につながった。

★事業実績

難病患者通院費助成金交付事業延べ交付者数：568人

医療的ケア児者・重症心身障がい児者新規タクシー券交付者数：71人

(16) 電話代行サービス及び遠隔手話通訳サービスの実施

①5,214千円 ②5,214千円 ③100.0%

【P197 14(5) 聴覚障害者相談事業費の一部】

聴覚障がい者が区や病院等への連絡が必要な場合に、スマートフォンやタブレット端末のテレビ電話機能を使い、通訳コールセンターを介して、手話・筆談及び音声認識による文字表示で意思疎通を行う電話代行サービスを実施した。

また、区の窓口等において、手話による円滑な手続を進められるようタブレット端末を配置し、テレビ電話機能による通訳コールセンターを介した遠隔手話通訳サービスを行うとともに、筆談・音声認識による文字表示で手続等の支援を実施した。

★事業実績

電話代行サービス利用件数 : 590件

遠隔手話通訳サービス利用件数 : 50件

(17) 重度障がい者に対する支援

①32,255千円 ②0千円 ③0.0%

【P199 15(8) 障がい者グループホーム等施設整備事業費】

【P199 21(21) 親なき後支援事業費の一部】

重度障がい者の居住の場であるグループホームの整備を図るため、施設整備費や開設準備経費に対する補助制度及び、重度障がい者の日中活動の場となる生活介護施設の施設整備費補助制度の周知を図るとともに、建設用地の確保に向けて、都等の所有者と具体的な協議を行った。

6年度は、制度の周知に努めたものの、事業者において人材や土地・物件の確保が課題となっており、重度障がい者向けのグループホーム等の整備には至らなかったことから、未執行となった。

(18) 重度障がい者グループホーム支援

①12,334千円 ②12,334千円 ③100.0%

【P199 20(1) 重度障がい者グループホーム補助事業費】

重度障がい者を受け入れるグループホームに対して、運営費補助を実施することで、事業運営の安定及び入居の促進を図った。

★事業実績

重度障がい者グループホーム運営費補助 : 3件

(19) 親なき後の支援

①7, 181千円 ②3, 477千円 ③48.4%

【P199 21 親なき後支援事業費の一部】

障がい者の自立した生活を目指し、その将来像を描く「個人別ライフプラン」作成等の支援をライフプランナーによる個別相談で応じたほか、特別支援学校や障がい者団体、関係施設等において出張相談を行うとともに、成年後見制度の普及啓発及び利用支援を行った。

また、グループホームの開設・増設支援については、事業者において、グループホーム用に供する物件の確保が難しく、グループホームの開設に至らなかったため、開設経費補助は未執行となった。

★事業実績

成年後見制度区長申立て件数： 0件

個人別ライフプラン相談件数：39件

(20) たんぽぽセンターの児童発達支援センター化 ☒

①108, 681千円 ②104, 459千円 ③96.1%

【P201 1 管理運営費の一部】**【P227 7 あらかわエコセンター管理運営費の一部】**

たんぽぽセンターの療育の場を拡充することで、待機児童の解消を目指すとともに、たんぽぽセンターの専門性を生かし、保育所等訪問支援事業を実施するなど、地域の障がい児支援の中核的な支援機関としてさらなる地域支援に取り組んだ。

★事業実績

障害児相談支援利用件数：24件

保育所等訪問支援事業利用件数：5件

(21) 介護予防のさらなる推進

①444,708千円 ②440,168千円 ③99.0%

【P443 1 訪問型サービス事業費】

【P443 2 通所型サービス事業費】

【P443 4 その他生活支援サービス事業費】

フレイル予防や、低栄養予防・口腔保健の向上等を目的とした講演会や講座を実施するとともに、閉じこもりや要介護状態の重度化の防止、生活機能や認知機能の向上を目的とした事業を実施した。

★事業実績

【訪問】

おうちでリハビリ	利用者数：延べ	453人
おうちで栄養診断	利用者数：延べ	16人

【通所】

まるごと元気アップ教室	利用者数：延べ	2,177人
食・動クラブ	利用者数：延べ	2,568人

【講座】

お口と食事の元気塾	参加者数：延べ	215人
-----------	---------	------

(22) 地域包括支援センターの機能強化

①193,342千円 ②183,568千円 ③94.9%

【P447 1 総合相談事業費】

課題が複雑化・困難化している高齢者やその家族に対して、支援者側が適切に対応できるよう、法的・福祉的両面から専門的助言や指導を受けられる機会を増やし、困難事例への対応力の強化を図った。

また、権利擁護など法に基づく対応が必要な業務について、地域包括支援センターに対して研修を実施し、後方支援機能を強化することでセンター職員の負担軽減を図った。

★事業実績

総合相談件数	：延べ	67,119件
権利擁護に関する相談、支援件数	：延べ	5,397件
ケアマネジメントに関する相談、支援件数	：延べ	5,172件

(23) 医療と介護の連携推進

①8,653千円 ②8,998千円 ③104.0%

【P447 1 在宅医療・介護連携推進事業費】

高齢者が住み慣れた地域で安心して在宅生活が送れるよう、必要なときに必要な医療や介護のサービスを切れ目なく提供できる体制の整備をより一層推進した。

また、在宅療養を支える多職種の専門職の連携を強化するため、在宅療養連携推進会議や医療連携会議を開催し、各部門の活動の共有や顔の見える関係づくりを進めるとともに、医療連携シートを活用した入退院時の情報共有を推進した。

★事業実績

在宅療養連携推進会議：	1回
医療連携会議	： 2回
医療福祉相談件数	： 1,145件

(24) 地域資源を活用した生活支援体制の整備

①55,628千円 ②54,027千円 ③97.1%

【P447 1 生活支援体制整備事業費】

地域活動報告会や講演会の開催などを通じ、地域で活動する個人や団体等の発掘や育成、地域における課題と活動団体のマッチングなど、ネットワークの構築を進めることで、生活支援サービスの拡充を図った。

★事業実績

地域活動報告会	： 8回
地域活動希望者「担い手」登録数	： 45人

2 子育て教育都市

(1) 高校生等医療費助成事業

①154,177千円 ②173,042千円 ③112.2%

【P205 2 一般事務費の一部】

【P209 8 子ども医療費助成事業費の一部】

高校生等の保健の向上と健全な育成を図るため、都が設ける所得制限超過分及び自己負担分を区が負担し、高校生等を養育している保護者等に対し、医療費を助成した。

★事業実績

高校生等医療証交付者数：4,826人

(2) 産後ケア事業の充実 ☒

①23,597千円 ②28,593千円 ③121.2%

【P205 5 育児家庭支援事業費の一部】

出産後1歳までの母子に対し、医療機関等で助産師等による育児支援や心身ケアを提供する産後ケアを実施し、育児不安の解消を図った。

6年度は、利用料の所得区分の撤廃及び多胎児加算の充実を行い、産後ケア事業のさらなる拡充を図った。

★事業実績

宿泊型延べ利用日数：740日

日帰り型延べ利用日数：154日

訪問型延べ利用回数：1,173回

(3) 子どもの居場所事業の拡充及び子ども食堂等の推進 ☒

①32,327千円 ②19,944千円 ③61.7%

【P205 9 子どもの居場所づくり事業費】

区内17か所で、学習支援や夕食を提供する生活支援など、子どもの居場所や子ども食堂を行う団体への支援を充実し、支援を要する子どもの健全な育成を図った。

6年度は、子どもの居場所事業について、より幅広い団体への支援を可能とするために補助要件を緩和するなど、当該事業の拡充を図った。

さらに、新たな子どもの居場所や子ども食堂の開設支援を行うとともに、当該事業の実施団体や関係機関で構成するあらかわ子ども応援ネットワークの活動を支援した。

★事業実績

子どもの居場所：8か所（延べ利用者数：8,273人）

子ども食堂：8か所（延べ利用者数：2,361人）※休止中1か所除く

(4) 保育所・私立幼稚園の給食費負担減免

①342,585千円 ②282,557千円 ③82.5%

【P205 10 私立幼稚園等補助事業費の一部】

【P205 13 私立保育園補助事業費の一部】

【P207 5 保育園管理運営委託費の一部】

【P207 4 保育園委託実施費の一部】

幼児教育・保育の無償化に伴い、実費徴収とされた3～5歳児の保育所の給食費を区独自の公費負担により無料とし、私立幼稚園等の給食費を月額7,500円まで無償化した。

★事業実績

認可保育所（公設民営、私立保育所等、年間延べ）：26,151人

私立幼稚園等（認定こども園含む、年間延べ）：1,696人

(5) 保育園及び私立幼稚園従事職員等への宿舍借り上げ支援

①243,409千円 ②220,231千円 ③90.5%

【P205 10 私立幼稚園等補助事業費の一部】

【P205 13 私立保育園補助事業費の一部】

【P209 12 認証保育所助成事業費の一部】

【P209 11 家庭福祉員事業費の一部】

保育園及び私立幼稚園等の従事職員用に宿舍の借り上げを行う事業者に対し、区がその経費の一部を補助することにより、人材確保と離職防止を図った。

★事業実績

荒川区保育従事職員宿舍借上支援事業補助金 補助対象者数：301人

補助対象園数：57園

(6) 保育士及び幼稚園教諭への奨学金支援制度

①13,784千円 ②10,258千円 ③74.4%

【P205 16 保育士等奨学金事業費】

区内私立保育園又は私立幼稚園等に保育士又は幼稚園教諭として就職した方に対し、奨学金の返済費用を支援することにより、人材確保及び職場定着・離職防止を図った。

★事業実績

・荒川区保育士等支援奨学金事業補助事業

補助対象者数：68人

補助額：10,256千円

(7) ケアリーバーへの支援 ☒

①6,050千円 ②1,200千円 ③19.8%

【P205 19 児童養護施設事業費】

児童養護施設や里親などの社会的養護を離れ、就職・進学する若者（ケアリーバー）に対し、家具や家電等を購入するための一時支度金や民間賃貸住宅保証料補助金、資格取得費用補助金を支給するとともに、ケアリーバーの生活や就労等に関する相談に応じ、必要に応じて専門機関を紹介する等、退所後の自立を支援した。

児童養護施設や里親等の下での児童の養育は満18歳までが基本であることを踏まえ、補助対象件数を見込んでいたが、措置延長等の理由により、補助対象者数及び補助対象件数が想定を下回り、執行率の低下につながった。

★事業実績

児童養護施設等退所時一時支度金	補助対象件数：6件
民間賃貸住宅保証料補助金	補助対象件数：0件
資格取得費用補助金	補助対象件数：0件

(8) ひとり親家庭の支援 ☒

①188,710千円 ②127,589千円 ③67.6%

【P207 6 母子生活支援施設事業費】

【P207 1 ひとり親家庭相談事業費】

【P207 2 ひとり親家庭自立支援給付金事業費】

【P209 4 ひとり親家庭休養ホーム事業費】

【P209 5 ひとり親家庭サポート事業費】

【P209 7 家庭相談事業費の一部】

ひとり親家庭の保護者から、経済的困窮や就労、住宅などの相談を受け、様々な支援策につなげるほか、離婚前から養育費履行確保に向けた公正証書等作成費用の助成を行うなど、生活の安定を図るとともに、自立に向けた様々な支援を行った。

6年度は、ひとり親家庭にベビーシッター又はホームヘルパーを派遣する「ひとり親家庭サポート事業」について、離婚後2年間は理由を問わず利用できることにしたほか、家事援助を中学校3年生の子どもがいる世帯に拡大するなど、ひとり親家庭支援のさらなる充実を図った。

★事業実績

ひとり親家庭相談	延べ件数：1,936件
家庭相談	延べ件数：146件
公正証書等作成促進補助金交付	延べ件数：13件

(9) 若者相談支援体制の整備

①32,531千円 ②30,499千円 ③93.8%

【P211 7(8) 若者支援体制整備事業】

複雑化かつ多様化している若者の悩みや課題に対して、一人ひとりに寄り添い、早期に適切な支援につなぐため、若者（概ね15歳から39歳まで）とその家族などからのさまざまな相談を受け付けるワンストップ相談事業「荒川区若者相談わか」を実施し、若者の社会的自立を促進した。

★事業実績

若者相談 延べ件数：339件

(10) 放課後子ども総合プランの推進

①1,090,839千円 ②970,260千円 ③88.9%

【P211 8 放課後子ども総合プラン等事業費の一部】

全児童を対象に、学校施設等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動拠点を設ける放課後子ども教室（にこにこすくーる）を実施し、遊び、勉強、スポーツ、文化活動など様々な活動を通して、子どもたちの社会性・自主性・創造性等の豊かな人間性を育んだ。

また、放課後子ども教室と学童クラブを一体的に整備・運営し、両事業を利用する児童が体験プログラムと一緒に参加できる環境を整え交流を図る「放課後子ども総合プラン」を推進した。

★事業実績

にこにこすくーる実施校：24校（全校実施）

一体型総合プラン実施校：16校

連携型総合プラン実施校：8校

(11) 学童クラブの充実

①349,806千円 ②322,516千円 ③92.2%

【P211 9 学童クラブ運営費の一部】

保護者の就労等により、放課後に適切な保護を受けられない児童に対し、遊びと生活の場を提供するため、学童クラブ事業を実施した。

6年度は、利用者数の増加に対応するため、ひぐらし小学童クラブの移転に伴う定員拡大に加えて、尾久学童クラブを再開した。また、保育の質の向上のため、区職員による学童クラブへの巡回や事業者との連携強化を図った。

また、利用者ニーズに応え、全ての学童クラブにおいて夏休み等の弁当提供事業を開始した。

★事業実績

学童クラブ実施か所数：28か所

学童クラブ定員数：2,095名

弁当提供延べ利用者数：9,467名

2 子育て教育都市

(12) 荒川遊園のさらなる来園者増に向けた取組

①700,139千円 ②652,223千円 ③93.2%

【P211 1 荒川遊園管理費】

【P211 2 荒川遊園事業費】

【P211 3 荒川遊園営繕費】

新たなイベント「オグトーパーフェスト」の実施やチケットのインターネット販売を導入するなど、アンケートによるニーズの把握と継続的なサービスの改善を図り、いつ来ても安全で満足していただける遊園地の実現を目指すことを通じ、新たな来園者、リピーターの獲得に努めた。



荒川遊園

★事業実績

来園者数：396,795人

(13) 児童虐待防止対策事業の推進

①1,634千円 ②1,419千円 ③86.8%

【P211 2 子ども家庭総合センター事業費の一部】

要保護児童対策地域協議会など地域における関係機関との連携をより一層強化し、支援が必要な子どもや家庭を早期に発見又は把握し、個々の状況に応じた迅速な対応を図った。

また、児童虐待防止講演会、啓発パネル展を開催する等、広く区民に対し児童虐待防止のための普及啓発活動を行った。

(14) 子どもを対象とした予防接種の充実 ☒

①48,396千円 ②34,295千円 ③70.9%

【P75・77 予防接種費の一部】

子どものいる家庭の経済的負担を緩和するため、小児インフルエンザワクチンの接種費用の助成対象者を生後6か月から中学校3年生相当に拡充した。

また、注射ワクチンに加え、新たに発売された経鼻弱毒生ワクチンも助成対象として実施した。

★事業実績

小児インフルエンザワクチン接種助成者数：14,621人

(15) 出産・子育て応援事業

①90,013千円 ②56,925千円 ③63.2%

【P223 1 妊産婦保健指導費の一部】

妊娠届出の際に、助産師等が全ての妊婦を対象に面接を行い、それぞれの実情に応じた支援プランを作成し、地区担当保健師を中心とした妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を実施した。

面接を受けた方に、育児用品が選べるカタログギフトを配布し、面接率の向上を図るとともに、妊婦や家族との関係づくりの機会とした。

さらに、1歳から2歳までの間に、子育てを応援する育児パッケージを配布するとともに、子育て家庭の状況を把握し支援した。

★事業実績

ゆりかご面接実施件数：1,623件

(16) 乳幼児健診の実施

①64,943千円 ②51,010千円 ③78.5%

【P223 2 乳幼児保健指導費の一部】

健康診査をきめ細かく実施することで、疾病等の早期発見に努め、養育者への適切な情報提供や保健指導により育児不安の解消を図った。

★事業実績

4か月児健診受診者数：1,431人

1歳6か月児健診受診者数：1,519人

3歳児健診受診者数：1,444人

6か月健診受診者数：1,400人

9か月健診受診者数：1,366人

(17) 出産・子育て応援交付金支給事業

①393,624千円 ②351,650千円 ③89.3%

【P223 11 出産・子育て応援交付金支給事業費】

妊婦や0歳から2歳までの低年齢期の子育て家庭に寄り添い、面談や継続的な情報発信等を行うことを通じて、出産・育児等に関する必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図った。

あわせて、妊娠届出や出産届出を行った妊産婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援（計10万円相当）を実施した。

★事業実績

妊娠後期アンケート回答件数：1,082件

新生児訪問実施件数：1,471件

出産・子育て応援交付金支給件数：2,947件

(18) 学校給食の無償化

①834,484千円 ②765,910千円 ③91.8%

【P213 1 (3) 教育扶助の一部】

【P263 1 給食事業運営費の一部】

【P267 1 給食事業運営費の一部】

学校給食を無償化することにより、子どもたちの健やかな成長を支援し、教育環境の充実を図るとともに、物価高騰等にも対応し、保護者の負担を軽減した。

★事業実績

学校給食の無償化（小学校24校、中学校10校）

(19) ハートフル日本語適応指導

①13,358千円 ②16,002千円 ③119.8%

【P257 11 教育事業費の一部】

区立小学校・中学校・幼稚園・汐入こども園に在籍する日本語指導が必要な児童・生徒・園児に対して、日本語初期指導を行い、学校生活や社会生活にスムーズに適応できるよう支援した。

また、特に継続指導が必要な小学校5・6年生児童及び中学校生徒を対象に、補充学習教室を実施した。

★事業実績

初期指導及び補充学習指導延べ人数：175人

(20) 防災ジュニアリーダーの育成

①2,123千円 ②2,082千円 ③98.1%

【P257 11 教育事業費の一部】

区立中学校における「荒川区中学校防災部」の活動を通じ、中学生に「助けられる人から助ける人へ」という意識や思いやりの心の醸成を図り、将来、防災活動のみならず、地域活動に貢献できる防災ジュニアリーダーを育成した。

★事業実績

防災部 部員数：316人

(21) 中学1年生の基礎学力向上事業

①9,581千円 ②9,581千円 ③100.0%

【P257 6 基礎学力向上費の一部】

区立中学校1年生を対象とし、夏季休業を中心とした期間に各生徒の学習到達度に合わせた補習の機会を全中学校に設けた。教科は、英語、数学の2教科を重点教科とし、一人ひとりの学習到達度に合わせた内容とすることで、基礎的な学力のさらなる向上、学習習慣の定着につなげた。

★事業実績

事業参加生徒数：244人（実施期間：7月～12月）

(22) タブレットPCを活用した学校教育の充実

①3,337,642千円 ②2,742,103千円 ③82.2%

【P257 6 基礎学力向上費の一部】

【P261 11 教育用コンピュータ運営費の一部】

【P265 11 教育用コンピュータ運営費の一部】

児童生徒の理解力に応じた個別学習をより効果的に行い、基礎的な学力を定着させるため、タブレットPC1人1台体制のもと、児童生徒が自ら意欲的に学べるデジタル教材の活用や、学校でも家庭でも学ぶことができるオンライン学習のための環境整備を図った。

6年度においては、令和7年4月に予定するタブレットPCの更新に向けて、ICTを活用したより一層効果的な学習環境を構築することができるよう、更改作業を進めた。

さらに、「情報教育アドバイザー」の派遣回数を1校当たり年50回から60回に拡充し、タブレットPC等のICT機器を効果的に活用した授業の進め方などに関するアドバイスを通し、ICT教育全体にかかる学校支援の充実を図った。

★事業実績

タブレットPC配備数 : 14,722台

情報教育アドバイザー派遣回数: 1,868回(全小中学校延べ回数)

(23) 小中学校英語教育の充実・強化

①117,319千円 ②103,065千円 ③87.9%

【P257 7(1) 小学校英語教育の充実・強化】

【P257 7(2) 中学校英語教育の充実・強化の一部】

英語による実践的なコミュニケーション能力を身に付けられるよう、小学校1年生から英語の授業を実施した。

また、全小中学校に外国人英語指導員を配置し、英語の授業に加え、学校生活の中で児童生徒が外国人英語指導員と会話する機会を増やすことにより、総合的な英語力を育成した。

なお、小学校6年生においては、体験型英語学習施設での英語学習体験を実施し、国際コミュニケーション能力のさらなる育成を図った。

(24) 英語検定受検料補助

①4,277千円 ②3,630千円 ③84.9%

【P257 7(2) 中学校英語教育の充実・強化の一部】

全ての区立中学校3年生を対象に、英語の4技能である「聞く・話す・読む・書く」の習得を客観的に捉えることができる実用英語技能検定の受検費用の補助を行うことで、受検機会を確保し、英語力の育成につなげた。

★事業実績

令和7年度実施分 577人

(25) 算数・国語大好き推進事業

①66,215千円 ②51,765千円 ③78.2%

【P257 8 算数・国語大好き推進事業費】

学びの基礎となる算数と国語について、小学校1・2年生を対象に、チームティーチングにより、一人ひとりの子どもの状況に応じたきめ細かい指導を実施した。

★事業実績

講師配置校：18校、配置講師数：36人

(26) 学校パワーアップ事業

①105,492千円 ②92,371千円 ③87.6%

【P257 11 (1) 学力向上マニフェスト事業】

【P257 11 (2) 創造力あふれる教育の推進事業】

【P257 11 (3) 未来を拓く子どもの育成（教育環境の整備）】

確かな学力の定着・向上を図るため、各校が「学力向上マニフェスト」を作成し、保護者・区民に明らかにするとともに、その結果を公表した。

また、学校教育ビジョンに掲げる「こころとからだの健全な育成」、「体験的な学習活動」の推進等を踏まえた、各学校の特色ある教育活動をより充実・活性化させるため、各校の創意工夫にあふれる教育活動を支援した。

(27) 教育相談体制の充実

①124,416千円 ②120,653千円 ③97.0%

【P259 1 教育相談費の一部】

児童生徒の問題行動の減少や不登校問題の解決を図るため、教育と福祉の両面に専門性がある「スクールソーシャルワーカー」を拠点となる各中学校に配置し、各小学校を定期巡回する等、教育相談体制の充実を図った。

併せて、心理専門相談員による幼稚園及び小中学校に対する巡回相談を継続して実施した。

さらに、教育センターに寄せられる電話相談に関する業務に対して、AIを活用した自動相談記録システムを導入することで、通話音声の可視化とガイダンス機能を活用し、より水準の高い相談対応を図るとともに、職員間の情報共有を迅速化させ、教育相談機能のさらなる充実につなげた。

★事業実績

(小学校) 巡回相談実施回数：3,860回

(中学校) 巡回相談実施回数：997回

(幼稚園・こども園) 巡回相談実施回数：570回

(28) 不登校児童生徒への新たな学びの機会の確保 新

①27,348千円 ②19,820千円 ③72.5%

【P259 教育相談費の一部】

生活指導上の課題を抱える子どもたちに対してアウトリーチや別室見守り等の取組を強化するため、全小中学校に新たに登校サポートスタッフを配置するとともに、フリースクール等に通学する児童生徒に対して授業料を補助する制度を開始し、子どもたちの学びの機会を確保するための支援体制を拡充した。

★事業実績

登校サポートスタッフ配置校：全区立小中学校

フリースクール等利用児童生徒支援補助金申請件数：29件

(29) 学校図書館活用の支援・推進

①225,319千円 ②218,950千円 ③97.2%

【P259 3 学校図書館支援事業】

児童生徒の読書活動及び学習活動を支援するため、蔵書の充実・更新を図った。

加えて、全小中学校に、専門的な立場から学校図書館の運営や読書活動等を推進する学校司書を配置するとともに、小学校の大規模校に、学校図書館補助員を配置し、学校図書館のさらなる活用を図った。

また、学校図書館に関する高度な専門性と識見を有する「学校図書館長支援員」、「学校図書館スーパーバイザー」、「教育センター司書」を教育センターに配置し、学校の読書活動を支援するとともに、司書教諭と学校司書が連携した授業での学校図書館の活用を全小中学校において実践した。

さらに、荒川区版「推薦図書リスト」を全小中学校に配付し、学校図書館の豊富な蔵書を生かした読書活動を一層推進するとともに、区立図書館と連携し、「荒川区図書館を使った調べる学習コンクール」や「あらかわ小論文コンテスト」を実施するなど、国語力の向上を図った。

★事業実績

授業での学校図書館活用回数： 59,626回

(30) 特別支援教育の推進

①747,944千円 ②612,630千円 ③81.9%

【P259 5 特別支援教育推進費】

特別支援学級や通常の学級に在籍する特別な支援が必要な児童生徒の学校生活や学習活動の支援を行う支援員や補助員・介助員を配置し、安定的な支援体制の構築を図った。

また、医療的ケア児の受入体制の整備、区立幼稚園及びこども園への通園時送迎支援体制の整備、特別支援教育アドバイザーによる巡回相談の充実、特別支援学級の施設改修など、特別支援の教育の環境の充実を図った。

★事業実績

就学相談会実施回数： 16回

就学（転学）相談件数：187回

2 子育て教育都市

(31) ワールドスクール

①13,033千円 ②11,436千円 ③87.7%

【P261 8 学校行事の一部】

【P265 7 学校行事の一部】

英語教育の一環として、小学校6年生の児童が清里高原ロッジ・少年自然の家において、外国人英語指導員とともに3泊4日の共同生活を行うことにより、授業で学んだ英語に慣れ親しむとともに、生活に密着した英語力を培い、国際コミュニケーション能力の向上を図った。

また、中学生は、特別区全国連携プロジェクトで連携している秋田市の協力のもと公立大学法人国際教養大学における「イングリッシュ・ビレッジ」のプログラムに参加し、豊かな価値観の形成とコミュニケーション能力の一層の向上を図った。

★事業実績

小学校ワールドスクール参加児童数：86人

中学校ワールドスクール参加児童数：29人

(32) 教育ネットワークシステムの運用

①103,977千円 ②111,697千円 ③107.4%

【P261 11 教育用コンピュータ運営費の一部】

【P265 11 教育用コンピュータ運営費の一部】

高速通信回線を使用した教育ネットワークの環境を活用し、教科指導におけるICT活用、校務の効率化、情報セキュリティの強化等によって、教育内容の質の向上を図った。

★事業実績

教育ネットワークの整備（小学校：24校、中学校：10校）

(33) 区立幼稚園給食

①24,688千円 ②17,582千円 ③71.2%

【P271 4 幼稚園管理費の一部】

給食の提供により、いろいろな食との出会いを通じて園児の食への興味を高め、園児の健やかな成長につなげ、幼児教育の充実を図った。

★事業実績

幼稚園給食提供開始（8園）

(34) 家庭教育・地域の教育力向上の支援

①4,174千円 ②2,522千円 ③60.4%

【P179 10(1) 家庭教育の向上】

【P179 10(2) 地域の教育力向上】

子育ての不安・負担感の軽減や「親育ち」につながる学習機会の提供、地域の教育力向上のため、動画配信やオンライン講座等の手法も活用しながら家庭教育学級・地域子育て教室等を実施した。

加えて、子育てサークルや保護者会等が実施する自主的な講座等の開催に対する支援を行った。

★事業実績

・家庭教育学級	講座回数	： 12回	参加人数	： 319人
・地域子育て教室	講座回数	： 4回	参加人数	： 96人
・あらかわ「親育ち」支援事業	事業数	： 19回	参加人数	： 412人
・地域教育力向上支援事業	支援団体数	： 7団体		

3 産業革新都市

(1) 消費者啓発

①3,827千円 ②2,994千円 ③78.2%

【P233 3 消費者啓発事業】

複雑化する消費者被害を未然に防止するため、引き続き消費者講座等を開催し、相談事例集や消費生活センターの周知用グッズ等を配布した。

また、高齢者の消費者トラブル防止のための啓発チラシを関係機関と連携して消費生活みまもり協力団体や、ひとり暮らし高齢者等に配布し、悪質商法、特殊詐欺の防止を図った。

★事業実績

出前講座：74回（学校での開催：1回）

小学校6年生及び中学校3年生への消費者啓発冊子配布：約3,033部

(2) 消費者相談

①28,642千円 ②27,607千円 ③96.4%

【P233 4 消費者相談事業】

区民等の消費生活に関する相談に対し、情報提供や助言、あっせん、他機関への紹介を行い、区民生活の安定・向上を図った。

また、多重債務者問題に対応するため、弁護士による特別相談を実施した。

★事業実績

相談件数：1,769件

(3) 中小企業融資

①1,652,590千円 ②1,528,905千円 ③92.5%

【P233 1 融資事業費】

厳しい経営環境にある区内中小企業に対し、経営の安定、活性化及び事業承継をより一層推進するため、融資借受に伴う金利や信用保証料の負担軽減策を実施し、円滑な資金繰りを支援した。

★事業実績

融資あっせん 件数：1,113件 金額：8,082,210千円

融資実行 件数：1,014件 金額：7,013,760千円

利子補給 金額：333,785千円

信用保証料の補助 金額：189,386千円

(4) 中小企業倒産防止共済等加入助成

①5, 110千円 ②3, 384千円 ③66. 2%

【P233 5(2) 中小企業倒産防止共済等加入助成事業】

国が実施する「中小企業倒産防止共済制度」や「中小企業退職金共済制度」、「小規模企業共済制度」に、新たに参加する事業者の掛金の一部を助成し、連鎖倒産の防止や経営者の事業廃止後の生活安定のための支援を実施した。

★事業実績

中小企業倒産防止共済加入助成 助成件数 : 20件

小規模企業共済加入助成 助成件数 : 16件

中小企業退職金共済制度掛金補助金 助成件数: 1件

(5) 高度特定分野専門家派遣

①3, 597千円 ②2, 342千円 ③65. 1%

【P233 5(4) 高度特定分野専門家派遣事業】

区内企業の経営課題の解決や経営基盤強化、さらに高度化・高付加価値化する新製品・新技術開発や各種補助金の申請書作成等を支援するため、実務に精通している専門家を派遣した。

★事業実績

派遣件数: 29件(派遣時間192時間)

(6) 中小企業者の企業価値向上の支援

①66, 042千円 ②29, 476千円 ③44. 6%

【P233 5(5) 製造業企業価値向上支援事業】

労働生産性の向上につながる設備投資やICTツールの導入、多様な主体が活躍できる環境整備等を行う区内中小企業に対し、経費の一部を助成したほか、中小企業診断士等の外部専門家による助言を併せて行うことで、企業価値の向上を支援した。

コロナ後を契機として企業の設備投資が進み、補助件数もこれまで順調に推移してきたが、昨今におけるエネルギー価格や人件費の高騰等のコスト圧力が強く、景気先行きの不透明さから、設備投資に慎重になったこと等の要因により執行率の低下につながった。

★事業実績

設備投資等補助助成件数: 33件

(7) 次世代へのバトンタッチ（事業承継・終了）支援

①12,958千円 ②10,784千円 ③83.2%

【P235 5(6) 次世代へのバトンタッチ（事業承継・終了）支援事業】

区内事業者における経営者の高齢化や事業廃止の動向等を踏まえ、定期的なセミナーの開催による事業承継への意識啓発をはじめ、区内の商工団体及び金融機関等の関係団体との連絡協議会の開催、事業承継の専門家による訪問相談、事業承継を契機とする前向きな設備投資等への補助、後継者育成のための後継者塾の開講等、次の世代へ円滑な承継ができるよう、「早期の準備」を多面的に支援した。

★事業実績

セミナー（対面）	：開催回数	2回（参加者26人）
セミナー（動画配信）	：視聴回数	200回
フォーラム	：開催回数	1回（参加者38人）
訪問相談	：件数	32回（16社）

(8) モノづくり企業の地域共生の推進

①7,500千円 ②5,750千円 ③76.7%

【P235 5(7) モノづくり企業地域共生推進事業】

地域との共生を図る取組を通じて、持続的な発展を目指す区内事業者が行う防臭・防災・防振にかかる設備の改修等に要する経費の一部を補助することで、近隣の生活環境の改善・向上を図るとともに、区内における事業の継続を支援した。

★事業実績

助成件数：2件

(9) 中小企業GX経営推進支援事業

①52,734千円 ②63,580千円 ③120.6%

【P235 5(9)(10) 中小企業GX経営推進支援事業】

企業経営における温暖化対策の拡がりやエネルギー・原材料等の価格高騰等の外部環境の変化に対応し、経済と環境の好循環を目指すGX（グリーントランスフォーメーション）に取り組む区内企業に対し、経費の一部を補助することにより、競争力の強化及び経営基盤の強化を支援した。

★事業実績

助成件数：119件

(10) 経営革新等支援

①31,078千円 ②23,495千円 ③75.6%

【P235 6(1) 経営革新等支援事業】

新製品・新技術の開発、見本市や催事等への出展、ISO認証等取得、産業財産権取得、従業員の人材育成、SDGsを活用した事業経営の推進に取り組む区内企業に対し、経費の一部を補助することにより、経営の革新に向けた支援を実施した。

★事業実績

新製品・新技術開発	助成件数	: 8件
見本市出展	助成件数	: 60件
ISO認証取得	助成件数	: 0件
産業財産権取得	助成件数	: 21件
セミナー等受講	助成件数	: 6件
魅力発信動画制作補助	助成件数	: 16件

(11) あらかわ経営塾の運営

①1,727千円 ②1,039千円 ③60.2%

【P235 6(2) あらかわ経営塾運営費】

区内企業の経営革新への取組を支援するため、経営者、経営幹部、後継者等を対象に、中小企業等経営強化法に規定する「経営革新計画」等の策定を通じ、戦略的な経営計画の策定と計画推進のための手法を習得する経営塾を開催した。

★事業実績

あらかわ経営塾修了者：6人

(12) 製造事業者等の販路開拓支援の強化

①16,992千円 ②16,858円 ③99.2%

【P235 6(5) 販路開拓支援事業】

機械要素・加工技術を集めた日本最大級の専門展示会である「機械要素技術展」への共同出展を行い、製造事業者の企業間取引(BtoB)における販路開拓のさらなる支援を行った。

また、元年度に新たに立ち上げたモノづくりブランド「ara!kawa」によるブランド認定や情報発信等の取組を通じ、消費者向け販売(BtoC)における販路開拓をさらに支援するとともに、「モノづくりの街あらかわ」を広くPRした。

併せて、販路開拓のノウハウを学ぶ「販路開拓セミナー」の開催により、事業者の販路開拓力の向上のための支援を行った。

★事業実績

セミナー開催回数	: 3回
(第1回 参加者数)	: 5人
(第2回 参加者数)	: 6人
(第3回 参加者数)	: 6人

(13) 新製品・新技術大賞

①3,047千円 ②2,753千円 ③90.4%

【P235 6(6) 新製品・新技術大賞】

区内企業が開発した優れた新製品・新技術のうち、優秀と認められるものを表彰することで、新製品・新技術の開発を促すとともに、受賞した製品・技術のPR等を通じて「モノづくりの街あらかわ」の振興を図った。

★事業実績

応募件数：14件

(14) 企業情報化支援事業 ☒

①8,941千円 ②8,107千円 ③90.7%

【P235 7 企業情報化推進事業費】

区内企業におけるデジタルツールの導入・活用を促進するため、セミナー及び専門人材による伴走型支援を実施するほか、動画制作及びホームページ作成に係る経費の一部を補助することで基盤整備及び競争力の強化を図った。

★事業実績

ICT活用セミナー参加者数：16人

デジタル化推進オンラインセミナー参加者数：8人

専門家による伴走支援：5社 延べ22回

(15) モノづくりクラスターの形成促進

①31,452千円 ②30,395千円 ③96.6%

【P235 8(1) モノづくりクラスター形成促進事業】

顔の見えるネットワーク構築やフロントランナーの育成を軸とした荒川版産業クラスターの形成を目指す「荒川区モノづくりクラスター(MACC:マック)プロジェクト」を推進した。

また、MACCコーディネーターによる企業に対する支援・マッチング等を引き続き積極的に実施することにより、新事業・ベンチャー企業の創出、既存企業の第二創業や経営革新の取組を支援し、区内産業の活性化を促進した。

★事業実績

MACCプロジェクトフォーラム参加者数：36人

(16) 産学連携の推進

①14,173千円 ②10,964千円 ③77.4%

【P235 8(2) 産学連携推進事業】

大学・研究機関等と連携して新製品・新技術の開発に取り組む区内企業に対し、経費の一部を補助する等により、新事業の創出を通じた区内産業の活性化を図った。

また、地域金融機関及び大学と連携し、区内企業の経営者層に対し、経営デザインや事業再構築等に関する思考プロセスを学ぶ場を提供することで、区内企業の経営強化を支援した。

★事業実績

産学連携研究開発助成	: 1件
地域産業活性化研究助成	: 2件
試験研究機関活用支援助成	: 4件
産学公金連携型マネジメントスクール参加企業数	: 4社

(17) ビジネスプランコンテスト

①4,786千円 ②3,033千円 ③63.4%

【P235 8(3) 地域産業創出プロジェクト推進事業】

創業に向けたレベルの高い実践的なセミナーの実施とビジネスプランの公募により、意欲的な起業家を発掘し、優れたビジネスプランに対しては、事業化に向けた専門家による指導や区内で創業した際の事務所等賃料補助など、より実効性のある支援を2か年かけて実施することにより、新事業を育成し、区内産業のさらなる発展を図った。

★事業実績

キックオフイベント参加者	: 27人
アントレプレナーセミナー参加者	: 15人

(18) 起業家支援育成事業の推進 ☒

①20,728千円 ②15,419千円 ③74.4%

【P235 9(1) 起業家支援育成事業】

起業に関する相談窓口の開設、起業の基礎を学ぶセミナー、起業家・起業希望者を対象とした交流会等を実施するとともに、区内で事業所を賃借する際の賃料の一部を補助することにより、区内での起業を促進した。また、25歳以下を対象とした起業機運醸成セミナーを通して区内起業家の裾野の拡大を図った。

加えて、次代を担う若い世代の起業家マインドを醸成するため、中高生に向けた起業ワークショップを実施したほか、起業時に区内の空き家を活用する際の賃料の一部を補助することにより、起業家による区内空き家の利活用を促進した。

★事業実績

創業支援セミナー（スタートアップコース）	: 26人
創業支援セミナー（アドバンスコース）	: 18人
中高生向けワークショップ	: 6人
U25（学生）向け起業セミナー	: 17人



中高生向けワークショップの様子

(19) 日暮里地域活性化施設（ふらっとにっぽり）の運営

①117,957千円 ②114,087千円 ③96.7%

【P235 9(2) ファッションクリエイター向け創業支援施設運営費】

【P235 9(4) 創業支援コワーキング事業】

【P235 22 日暮里地域活性化施設管理運営費】

日本有数の繊維関連業の集積地である日暮里繊維街の魅力を最大限に生かした事業を展開し、来街者が楽しみながら立ち寄れる場、地域コミュニティを醸成する場、ファッション関連産業の新たなビジネスを創出する場を提供することで、地域の活性化を図った。

★事業実績

6年度来館者数 : 152,379人(1日平均430人)

ファッション関連セミナー 参加者数:延べ 205人 実施回数:4回

ツムギバ利用者数 : 延べ 573人

ツムギバ新規会員登録者数 : 203人(累計792人)

地域活性化事業 来場・参加者数 : 4,804人

(20) クラウドファンディング活用支援事業

①1,500千円 ②558千円 ③37.2%

【P235 9(3) クラウドファンディング活用支援事業】

クラウドファンディングサービスを活用し、資金調達を行う事業者に対し、当該サービス利用等の手数料の一部を補助した。

6年度は、様々な媒体を通じ、周知に努めたが、クラウドファンディングサービスの活用は様々なメリットがある一方、プロジェクト実行には労力がかかることも一因として、補助対象件数が想定を下回り、執行率の低下につながった。

★事業実績

助成件数:4件

(21) 商店街活性化の総合支援 ☒

①80,042千円 ②48,515千円 ③60.6%

【P235 12 商店街活性化総合支援事業費】

【P237 23 商店街専門家個別支援費補助事業費】

商店街及び商店街連合会の販売促進やイベント開催、ハード整備・デジタル化等の商店街活性化事業を計画段階から実施に至るまで総合的に支援した。

また、各商店街が直面している様々な課題の解決を目的に、専門的な立場から必要な支援を受ける際に発生する経費の一部を助成した。なかでも、喫緊の課題である商店街の活力を維持向上させるための、若手リーダーの育成や、商店会運営等の円滑な承継に関する課題の解決については、別途専門家による訪問相談を実施するなど、重点的に支援した。

★事業実績

活性化事業	：	5件・	5商店街
イベント事業	：	29件・	14商店街
特売奨励事業	：	2件・	1団体
産業活性化事業	：	3件・	3団体
商店街専門家個別支援費補助事業	：	2件・	1商店街、1団体
訪問相談件数（商店街）	：	4件・	4商店街

(22) 商店街ルネッサンスの推進

①12,280千円 ②8,138千円 ③66.3%

【P235 13 商店街ルネッサンス推進事業費】

地域コミュニティの核となる商店街の活性化を図るため、街なか商店塾の推進による個店の魅力向上策等、商店街ルネッサンス事業をさらに推進した。

★事業実績

街なか商店塾 参加店舗	：	31店
あらかわ遊園チケ得サービス 協力店舗	：	89店

(23) 日暮里繊維街の活性化支援

①11,119千円 ②11,108千円 ③99.9%

【P237 15 日暮里繊維街活性化支援事業費】

「繊維の街・ファッションの街 日暮里」の定着を図り、集客力や賑わいの向上を図るため、日暮里繊維街等が開催するファッションデザインコンテストを支援した。

★事業実績

6年11月15日～20日開催	
コンテスト作品応募数	：3,656件
公開展示会来場者数	：1,582人

(24) 公衆浴場の振興

①49,787千円 ②29,335千円 ③58.9%

【P237 17 公衆浴場振興事業費】

公衆浴場の設備改善や、健康増進型公衆浴場改築等の経費の一部を補助することにより、公衆浴場の経営の安定化に向けた支援を実施した。

また、昨今の燃料費等の高騰を踏まえ、全ての公衆浴場に対し燃料費等を補助した。

さらに、公衆浴場の需要喚起を図るための事業経費を補助した。

★事業実績

公衆浴場需要喚起対策補助 少年スポーツ大会応援事業：6種目・スタンプラリー：1回

あらかわ銭湯展：1回

季節湯：5回

ぷらっと湯事業：16浴場

銭湯マップ作成：11,000部

設備改善補助：9浴場が計19回利用

ガス燃料費補助：10浴場が利用

燃料費等緊急補助：16浴場が利用

(25) 就労・人材確保の支援

①50,003千円 ②48,505千円 ③97.0%

【P237 19 雇用促進事業費】

① あらかわ就労支援センターを拠点とした支援

若年者、女性、高齢者を対象とした就労支援セミナー・講座の開催をはじめ、足立公共職業安定所（ハローワーク足立）、日暮里わかものハローワーク、マザーズハローワーク日暮里などと緊密に連携し、引き続きJOBコーナー町屋の運営を行った。

★事業実績

わかもの就労サポートデスク利用者数： 875人
 女性のおしごと相談デスク利用者数： 192人
 シニアのおしごと相談デスク利用者数： 83人
 JOBコーナー町屋利用者数： 5,793人

② 相談窓口支援

「わかもの就労サポートデスク」、「女性のおしごと相談デスク」、「シニアのおしごと相談デスク」において就職に対する不安の解消やアドバイス・関係機関についての情報提供、キャリアカウンセリングを行い、一人一人に寄り添った就労支援を行った。

★事業実績

若者向け就労支援セミナー参加者数： 97人
 女性向け就労支援セミナー参加者数： 85人
 女性のキャリアアップ講座参加者数： 20人
 高齢者向け就労支援セミナー参加者数： 118人



③ 区内企業の人材確保・定着支援

女性向け就労支援セミナーの様子

区内における企業等の求人ニーズに対応するため、専門職員を配置し、専門ハローワーク等と連携し、募集から人材採用に至るまでの一貫したコンサルティングを行う人材確保支援事業を実施した。

また、区内企業の若手従業員の定着支援として、スキルアップや企業間交流のための若手従業員向け合同研修会を実施した。

さらに、労働法制の基礎を学ぶためのセミナーを実施し、人材採用から定着支援までの一層の充実を図った。

★事業実績

・若手従業員向け合同研修会参加： 8社・12人
 ・若年労働者向け労働法セミナー参加： 3社・9人

(26) 魅力あふれる個店づくりの支援

①2,103千円 ②1,270千円 ③60.4%

【P237 20 魅力あふれる個店づくり事業費】

意欲ある個店の魅力向上を図るとともに、個店間のネットワークづくりを推進するため、専属のコーディネーターが個別の経営課題に対するアドバイスやメールマガジンによる情報配信を行ったほか、交流会を兼ねたセミナー等を開催し、店主をサポートした。

また、個店間の連携から創出される新たなアイデアや取組を支援し、商店街及び区内商業活動の振興を図った。

★事業実績

参加個店数 : 94店

セミナー&交流会実績 : 13回

メールマガジン配信数 : 15回

(27) 商業・サービス事業者の活力創出の支援

①31,501千円 ②36,678千円 ③116.4%

【P237 21 商業・サービス業活力創出支援事業費】

社会構造の変革や市場環境の変化に対応するための設備・備品・ITツールの導入等を行う区内商業・サービス事業者に対し、経費の一部を補助したほか、中小企業診断士による助言を併せて行うことで、地域産業の活力創出を支援した。

★事業実績

商業・サービス業活力創出支援事業補助金 : 87件

(28) 観光情報の提供

①4,593千円 ②3,490千円 ③76.0%

【P239 1(1) 観光情報提供事業費】

区のイメージアップと誘客の促進を図るため、区ホームページやSNSを活用し、区の魅力を広く発信した。

また、区内の観光スポットを巡るデジタルスタンプラリーを開催することで、区内の回遊性を高め、地域経済の活性化を図った。

★事業実績

観光情報PR協力所 : 76か所

「日暮里・谷中散策マップ」作成部数

日本語版 : 50,000部、英語版 : 10,000部

中国語版(簡) : 6,000部、韓国語版 : 1,500部

「千住散策マップ」作成部数 日本語版 : 25,000部

デジタルスタンプラリー参加者数 : 1,600人

(29) あらかわの伝統野菜のPR

①341千円 ②286千円 ③83.9%

【P239 1(3) あらかわの伝統野菜PR事業費】

区の伝統野菜である「三河島菜」の魅力発信による観光振興を図るため、都立農産高校生徒による野菜の販売や取組の紹介、区役所地下食堂でのメニューの提供等を通じ、三河島菜の認知度のさらなる向上を図った。

★事業実績

三河島菜フェア：6年11月8日～11月14日

販売数：853食



三河島菜販売の様子

(30) 産業観光の推進

①9,859千円 ②8,560千円 ③86.8%

【P239 2(1) 産業観光推進事業費】

区の特色の一つである伝統工芸技術職人や荒川マイスター等モノづくり産業を生かした観光振興を推進するため、工場や工房等において製造過程の見学・体験ができる「モノづくり見学・体験スポット」の拡充を図った。

また、増加する訪日外国人観光客を日暮里地域に誘致し、区の魅力に触れる機会を創出するため、日暮里繊維街・民間事業者と連携し、日暮里地域活性化施設（ふらっとにっぽり）で訪日外国人向けのモノづくりイベント「匠の技展 in 日暮里」を開催した。なお、本イベントのPRについては、成田空港ターミナル内のスカイライナーチケット売場において、チケットとあわせ、当該イベントのチラシを配布したほか、スカイライナーの座席ポケットにチラシを配架したこと等により、訪日外国人の来訪を促した。

★事業実績

モノフェス in にっぽり：6年8月2日～8月3日

来場者数：約1,100人

匠の技展 in 日暮里：7年1月31日～2月1日

来場者数：約400人



匠の技展 in 日暮里の様子

(3 1) 都電荒川線の活用

①527千円 ②172千円 ③32.6%

【P239 2(2) 都電荒川線活用事業費】

区外から多くの観光客を呼び込むため、東京都交通局及び都電沿線3区と連携し、都電荒川線を活用した「都電荒川線クイズラリー」を実施し、区の魅力をPRした。

また、季節に応じた都電荒川線の魅力をPRするため、都電車内を装飾した特別PR電車を東京都交通局の協力のもと運行した。

PR電車の装飾作成を委託する業者選定を行う際、参加見積事業者の範囲を広げたところ、落札価格が大きく低下したため、執行率の低下につながった。



都電ハロウィン号の様子

★事業実績

都電荒川線クイズラリー：6年 8月 1日～ 9月 1日

参加者数：1,392人 ※賞品応募者数

都電ハロウィン号 : 6年10月 1日～10月31日

都電さくら号 : 7年 3月14日～ 4月13日

(3 2) 観光客等の受入体制の充実 ☒

①8,540千円 ②6,575千円 ③77.0%

【P239 2(3) 受入体制整備事業費】

日暮里観光案内所や訪日外国人向け観光Webサイトを活用して、日暮里繊維街をはじめとした区内観光スポットをPRし、日本国内外からの誘客を促進した。

加えて、観光ボランティアガイドの育成を引き続き実施した。

★事業実績

荒川区ボランティアガイド養成講座：6年10月～12月（全8回実施）

受講者数：8人（うち、ボランティアガイド登録者数8人）

(3 3) 太田道灌の魅力発信

①6,244千円 ②5,789千円 ③92.7%

【P239 2(4) 太田道灌魅力発信事業費】

区に所縁のある武将である「太田道灌」の魅力を発信するとともに、にぎわいの創出による区内外からの誘客促進を図るため、関連自治体等による物販のほか、甲冑隊によるステージショーや紙芝居の上演などのイベント等を行う「日暮里道灌まつり」を開催した。

★事業実績

日暮里道灌まつり：6年11月23日

日暮里駅前イベント広場にて開催

出店者数6自治体、1店舗



日暮里道灌まつりの様子

(34) 日暮里駅前イベント広場の活用 **新**

①3,727千円 ②3,8265円 ③102.6%

【P239 2(5) 日暮里駅前イベント広場活用事業費】

多くの国内外観光客が訪れる日暮里駅前イベント広場を積極的に活用し、にぎわいを創出するため、鉄道等をテーマにしたイベントを実施した。

★事業実績

にっぽりトレインフェス : 6年7月14日～7月15日

来場者数: 約7,000人

にっぽり推し活応援フェス: 6年10月25日～10月26日

来場者数: 約400人



にっぽりトレインフェスの様子

(35) 観光イベントの支援

①38,846千円 ②32,550千円 ③83.8%

【P239 3 観光イベント支援事業費】

にぎわいと活力あるまちづくりのため、地域の方々が主体となっていく「川の手荒川まつり」など、区民や地域団体などが主催するイベントを支援した。

また、隅田川花火大会における来街者への安全対策を実施した。

★事業実績

・川の手荒川まつり: 6年4月29日

南千住野球場ほかにて開催

来場者数: 約39,000人



川の手荒川まつりの様子

(36) 俳句を生かした誘客の促進

①9,230千円 ②8,068千円 ③87.4%

【P239 5 俳句活用事業費】

区内への誘客促進を図るため、千住まちあるきツアー、都電DE俳句、フォト俳句コンテストなどの俳句を活用した観光イベントを開催した。

★事業実績

・千住まちあるきツアー: 6年5月19日

参加者数: 27人

・都電DE俳句 : 6月11月29日

参加者数: 11人

・フォト俳句コンテスト: 6年10月1日～7年1月10日

応募総数: 958句



都電DE俳句の様子

4 環境先進都市

(1) 環境学習・啓発の充実

①7,668千円 ②5,878千円 ③76.7%

【P227 3 環境推進費の一部】

様々なテーマから環境について学ぶ夏休みエコ教室や、区内各施設を巡回しながら環境に関する企画展示を行う「あらかわエコキャラバン」を実施し、より多くの区民に環境問題を考える機会を提供した。

また、会員制の連続講座「あらかわエコジュニアクラブ」では、年間を通じて体系的に環境について学ぶ場を創出することに加え、参加者間の横のつながりを形成し、将来の環境の担い手を育成した。



あらかわエコキャラバンの様子

★事業実績

あらかわエコキャラバン : 880人
夏休みエコ教室 : 311人
あらかわエコジュニアクラブ : 28人



あらかわエコジュニアクラブ

(2) AIを活用した区民参加による生き物図鑑づくり 新

①2,843千円 ②2,842千円 ③100.0%

【P227 3 環境推進費の一部】

AIによる生物画像識別機能を搭載したスマートフォン向けアプリを活用した区民参加による生き物図鑑を作成するイベントを実施し、身近なところから区内に生息する動植物に対する区民の関心を高めた。

★事業実績

参加者 : 248名
投稿数 : 3,555件
投稿された生物の種類数 : 1,391種類

「あら坊とつくろう！あらかわ生き物大図鑑2024夏」をホームページ等で公開



あらかわ生き物大図鑑

(3) 地球温暖化対策の推進

①3,583千円 ②3,448千円 ③96.2%

【P227 4 地球温暖化・ヒートアイランド対策推進費の一部】

地球温暖化防止のため、区民や事業者と連携を図りながら、講演会や各種イベント等の周知啓発活動を実施した。

また、新たに非化石証書を購入し、一部の電力の再生可能エネルギー化を図るとともに、温室効果ガス排出量やエネルギー使用量の削減に資する取組を推進した。

★事業実績

公共用地におけるサイクルポート数：38か所

電力を一括調達した区有施設：84施設

非化石証書による再エネ化：1,680千kWh分の証書を購入し、約718 t
-CO₂相当の温室効果ガス排出量を削減

(4) 省エネルギー化の推進

①55,251千円 ②92,911千円 ③168.2%

【P227 4 地球温暖化・ヒートアイランド対策推進費の一部】

区内の住宅等の脱炭素化を進めるため、太陽光発電設備等の設置や戸建住宅のZEH化に対する助成を行ったほか、省エネ型エアコン及び冷蔵庫の買い替えを促進する「省エネ家電助成事業」を実施した。

なお、助成金の申請件数が想定よりも多かったため、執行率の上昇につながった。

★事業実績

・ZEH等購入費助成事業助成件数：8件

・省エネ家電助成事業助成件数エアコン：526件

冷蔵庫：424件

・エコ助成（太陽光発電・燃料電池・蓄電システム等）事業助成件数：549件

(5) 森林整備事業の推進

①12,520千円 ②8,256千円 ③65.9%

【P227 4 地球温暖化・ヒートアイランド対策推進費の一部】

友好交流都市等との連携により、森林整備や森林体験事業をさらに充実し、区民が自然や環境について触れ・学ぶ機会を提供した。

また、都内広域連携による森林整備事業である「多摩の森」活性化プロジェクトに参画し、森林体験の場の創出に取り組むとともに、将来的なカーボンオフセットに向けての取り組みを進めた。



村上市連携事業における
植樹体験

★事業実績

福島市連携事業「あらかわの森」植樹ツアー参加者数：30名

甲府市連携事業「甲府市森林体験ツアー」参加者数：19名

村上市連携事業「森林・自然体験ツアー」参加者数：38名

「多摩の森」活性化プロジェクト 間伐による森林整備：8.41 ha (プロジェクト全体)

カーボンオフセット : 269.09 t-CO₂ (プロジェクト全体)

自然体験ツアー参加者数：46名 (荒川区民の参加者)

(6) まちの環境美化の推進

①35,889千円 ②18,335千円 ③51.1%

【P227 5 まちの環境美化推進費】

「わがまちはわが手で美しく」を基本理念として、ごみ拾いSNSアプリの活用や、プロギングなどのごみ拾いイベントの後援、清掃用具の貸し出し等を行うことにより、区民の自主的な美化活動を促進し、地域の美化意識の向上と環境美化の推進を図った。

また、環境美化マナーアップキャンペーンや啓発指導員による巡回、指定喫煙場所整備に係る費用の助成、指定喫煙場所の周知を行うことで、「あらかわたばこマナー」を周知・徹底し、地域の喫煙マナー向上を図った。

★事業実績

環境美化マナーアップキャンペーン参加者 (計16回) : 101人

まちの環境美化マナーアップ業務委託 啓発指導人数 : 3,115人

荒川区指定喫煙場所設置助成金利用実績 : 1件

(7) 荒川もったいない大作戦

①4,048千円 ②2,657千円 ③65.6%

【P229 7 普及啓発費の一部】

食品ロス削減をテーマにした絵本などを活用した啓発を実施するとともに、10月の食品ロス削減月間に様々なイベントを実施するなど、食品ロス削減のさらなる周知を図った。

また、飲食店や小売店と協力して食品ロスの削減に取り組む「あら！もったいない協力店」と連携し、事業者と消費者の意識改革を推進した。

★事業実績

フードドライブ食品回収数：7,858個



食品ロス削減月間
キャンペーンチラシ

(8) 不燃ごみ等の資源化の推進

①109,675千円 ②99,656千円 ③90.9%

【P229 1(3) 収集作業運営費の一部】

「荒川区一般廃棄物処理基本計画」に基づくリサイクルをさらに推進するため、不燃ごみ及び金属系粗大ごみの資源化により、ごみの処分量の減量を図った。

★事業実績

不燃ごみの資源化量 : 1,011 t

金属系粗大ごみの資源化量 : 201 t

(9) 集団回収の支援

①350,066千円 ②313,738千円 ③89.6%

【P229 1 リサイクル推進費】

集団回収を実施する団体に対する報奨金の支給、集団回収を実施する町会に対する回収支援金の支給、回収事業者に対する補助金の支給などの支援策を継続して実施した。

また、パトロール等を通じて、資源の持ち去り対策を推進した。

★事業実績

集団回収量 : 8,777 t

リサイクル推進団体：305団体

(10) プラスチック回収の推進

①152,792千円 ②90,208千円 ③59.0%

【P231 2(3) プラスチック回収費】

「環境区民による質の高い循環型社会の構築」に向け、温室効果ガスの排出抑制等を促進するため、一部地域でのプラスチック回収試行実施を継続するとともに、区内全域でのプラスチック回収の実施に向け、区民に対する積極的な啓発を実施した。

★事業実績

プラスチック回収量：92 t



プラスチック回収の様子

(11) あらかわりサイクルセンターの運営・活用

①108,662千円 ②98,275千円 ③90.4%

【P231 4 リサイクルセンター運営費の一部】

家庭から排出された資源(びん・缶・ペットボトル・トレイ)の安定的な中間処理を実施した。

また、3Rの充実を推進する拠点として、施設見学やリサイクル工房、環境学習等の啓発事業を実施した。

★事業実績

中間処理量	びん	:	1,384t
	缶	:	384t
	ペットボトル	:	963t
	トレイ	:	40t

(12) 緑化活動の推進及び緑地の保全

①15,339千円 ②17,027千円 ③111.0%

【P247 1 みどりの条例関係費】

花や緑に対する区民の関心を高め、区内の緑化推進につなげていくための「あらかわ緑・花大賞表彰制度」や、緑化ボランティアのリーダーを養成する「あらかわ園芸名人養成講座」などの事業を実施するとともに、「尾久の原公園シダレザクラ祭り」の開催を支援した。

また、区内における貴重な緑化資源である保護指定樹木の維持管理を支援し、緑地の保全に取り組んだ。

(13) あらかわバラの市

①11,388千円 ②10,552千円 ③92.7%

【P247 2(2) あらかわバラの市開催事業費】

バラの一番花が咲き誇る中、区内の生花商組合や商店街等と連携して「あらかわバラの市」及び「あらかわRoseWeeks」を開催し、花と緑のまちづくりを推進した。

(14) 区民主体の街なか花壇づくり

①14,479千円 ②12,612千円 ③87.1%

【P247 3 区民主体の街なか花壇づくり事業費】

花による潤いと安らぎの空間を創出するため、街なかに花壇を設置し、区民が主体となった花壇の維持管理活動を支援した。

★事業実績

街なか花壇設置数：95か所

(15) 新たな公園等の整備

①4,408,134千円 ②4,179,954千円 ③94.8%

【P249 1 公園新設改良費の一部】

【P249 2 児童遊園新設改良費の一部】

宮前公園は、開園した隅田川から都電通りまでのエリアに続き、都電通り南側のエリアの整備に着手しており、6年度は子どもから高齢者まで幅広い方々が利用できる魅力的な公園になるよう病院と公園をつなぐ大屋根及び公園の設計等を実施した。また、災害拠点病院と連携した防災拠点として活用できるよう整備内容の検討を引き続き進めた。

町屋公園及び南千住浄水場跡地については、スーパー堤防と一体的に整備を行えるよう、用地買収に向けた関係権利者との折衝や既存施設の撤去に向けた設計を進めた。

また、住宅密集地域におけるオープンスペースの確保に向けて、荒川図書館・教育センター跡地に荒川四丁目公園を新設し、荒川二丁目公園は、職員寮跡地部分を拡張しての全面リニューアル工事を実施した。

★事業実績

- ・荒川四丁目公園の新設
- ・荒川二丁目公園の拡張整備
- ・宮前公園第三期整備区域の実施設計及び大屋根・トイレ等の基本設計
- ・西尾久五丁目児童遊園拡張用地の設計等



荒川二丁目公園の様子



荒川四丁目公園の様子

5 文化創造都市

(1) 国内都市交流事業

①8,599千円 ②5,063千円 ③58.9%

【P161 2 国内都市交流事業費】

交流都市の自然豊かな風土や行事、名産品、荒川区との交流の経緯等を情報発信するとともに、芸術、芸能、文化面で区の団体・個人と交流都市の住民との交流を図った。

主な事業として、子どもたちによる稲作体験ツアー（潮来市）や、交流都市の魅力を知るツアー（秩父市）を実施した。また、交流都市フェアの開催を通して、交流都市の歴史や伝統、芸術文化、特産品の紹介等を行い、相互の都市の芸術文化・地域振興・交流の活性化を推進した。



潮来市・稲作体験交流会の様子

★事業実績

- ・潮来市・稲作体験交流会：6年5月26日及び6年9月21日
参加者数：40人
- ・福島市・桃の販売会：6年7月26日
販売数：727箱
- ・荒川区交流都市フェア：6年11月24日
来場者数：約3,000人

(2) 芸術文化の振興

①27,147千円 ②12,352千円 ③45.5%

【P161 1 文化振興事務費の一部】

芸術文化振興プラン（第四次）に基づき芸術文化団体等と連携し、区民が芸術文化に触れる機会の拡充を図るとともに、積極的な情報発信を行った。

また、区の地域資源を活かした取組を推進し、区が持つ地域の魅力を区内外へ積極的に発信した。

なお、区の地域文化の魅力を区内外に広く発信する取組については、実行委員会に対する補助金実績の減により、執行率が低下した。

★事業実績

- ・荒川区芸術文化推進会議の実施（1回）
- ・地域魅力発信の取組みへの支援

(3) 東京藝術大学との連携

①3, 774千円 ②3, 074千円 ③81.5%

【P161 6 東京藝術大学との連携事業費】

東京藝術大学との連携事業として、立体部門の卒業・修了制作作品を対象に、荒川区長賞の授与や同作品の区内設置をはじめ、芸術家によるワークショップ、親子コンサート等、区民が芸術文化に親しめる場のさらなる創出を図った。

★事業実績

- ・荒川区長賞『心の実り』（ゆいの森あらかわ3階）
- ・アートワークショップ（3事業） 参加者数：95人
- ・「なつやすみ親子コンサート～はじけるリズム♪おどるココロ～」：6年8月18日
参加者数：366人
- ・「ピアノ&声楽・ヴァイオリンのコンサート」：6年12月6日
参加者数：251人

(4) 俳句文化の振興

①4, 135千円 ②2, 963千円 ③71.7%

【P161 7 俳句文化振興事業費】

「荒川区俳句のまち宣言」に基づき、俳句文化の裾野を広げるため、区内地域団体及び俳句団体との連携により、様々な投句事業や中高生俳句バトル等の鑑賞イベント等を実施し、区民が俳句に触れる機会を提供した。

また、宣言10周年記念事業として、著名人による講演会を実施したほか、未経験者でも気軽に俳句に親しめる講座を充実させるなど、あらゆる世代が様々な場面で俳句に触れるきっかけを作った。

★事業実績

- ・「あらかわ俳壇」投句数：3, 681句
- ・「現代俳句講座」：6年10月27日
参加者数：74人
- ・「子規・漱石句あわせin日暮里」：7年年3月8日
来場者数：110人
- ・「中高生俳句バトルinあらかわ」：7年3月23日
参加者数：242人
- ・「俳句関連展示」
 - 俳句の日（本庁舎1階）：6年8月5日～8月17日
 - 俳句のまち宣言10周年記念展示（ゆいの森）：7年3月10日～3月31日



著名人による講演会の様子



入門者講座の様子

(5) 特色ある地域図書館づくり ☒

①59,864千円 ②58,681千円 ③98.0%

【P181 2(1) 図書館事務費の一部】

【P181 2(2) 図書館資料費】

【P181 2(3) 読書活動推進事業費】

各地域図書館では、地域の特色をふまえた独自の取組や資料収集のほか、区民が身近な生涯学習の場として利用できるよう魅力ある書架を構成して情報提供を行うなど、地域に根差した図書館運営を行った。

「読書を愛するまち・あらかわ」の理念を一層深め、地域が一体となって、子どもから高齢者まで、誰もが読書に親しみ学びながら心豊かに暮らすことができるまちづくりを目指し、生涯に亘る読書活動を推進した。

なお、図書館利用者の利便性向上のため、区内3か所目となる図書返却ポストを南千住駅周辺に設置し、設置後は図書館利用者数の増加や図書貸出件数が増加した。

★事業実績

・各種イベント開催 主要イベント参加延べ人数：1,332人



子ども読書の日記念イベント
「ぼくのまちをつくろう！」



南千住図書館における
クリスマス会の様子

(6) 荒川ふるさと文化館・南千住図書館のリニューアル ☒

【P181 3 営繕費（施設改修分）の一部】

【P181 1 荒川ふるさと文化館管理費（施設改修分）の一部】

①42,124千円 ②41,714千円 ③99.0%

開設から26年経過した荒川ふるさと文化館・南千住図書館のリニューアルに向けて、障がい者、高齢者、子ども、子育て世代の方などにも利用しやすい融合施設となるよう基本設計を完了し、実施設計を開始した。

(7) 江戸伝統技術の保存と継承

①42,900千円 ②33,805千円 ③78.8%

【P183 3(3) 江戸伝統技術】

荒川区指定無形文化財保持者の伝統技術の映像の記録や作品購入により、その技術を保存するとともに、保持者を広く紹介し、子ども向けに「あらかわ学校職人教室」や「あらかわ職人道場」を実施し、伝統工芸技術に対する区民等の関心を高めた。

また、伝統工芸技術の修得を目指す方と、受け入れる伝統工芸技術保持者への支援を行い、継承者の育成を図った。

さらに、その魅力を区内外に広く発信するため、区ホームページやSNS等において、職人や作品の紹介、作品の購入先等を紹介したほか、荒川区伝統工芸技術保存会との協働により、「あらかわの伝統技術展」の開催や「あらかわ伝統工芸ギャラリー」での作品展示・解説、あらかわ座（実演・体験等）を実施した。

★事業実績

- ・映像制作数 : 1本（累計60本）
- ・あらかわ学校職人教室 : 6年10月3日～11月22日
: 小学校24校、参加児童数1,788人
- ・あらかわ職人道場 : 6年8月24日～25日
: 教室数2教室、参加者12人
- ・継承者育成実習者数 : 4人
- ・第43回あらかわの伝統技術展 : 6年7月12日～7月14日
入場者数 : 8,300人
- ・伝統工芸品購入品 : 衣裳着人形（親王飾り・おさな大将）

(8) ゆいの森あらかわの運営

① 423, 866千円 ② 378, 656千円 ③ 89.3%

- 【P183 2 事務管理費】
- 【P183 3 事業運営費】
- 【P183 4 中央図書館運営費】
- 【P183 5 子どもひろば運営費】
- 【P183 6 吉村昭記念文学館運営費】
- 【P183 7 ゆいの森あらかわ営繕費】

ゆいの森あらかわの各機能を有機的に連携させた事業を通じて、区民の生涯学習や子育て支援、地域の文化とコミュニティの醸成を図った。

① 中央図書館

荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例の趣旨を踏まえ、誰もが読書に親しむことができる環境づくりを推進した。

また、多彩な特集コーナーの設置やイベントを実施するとともに、障がいのある方でも身近な場所で読書ができるよう、「いつでも・どこでも・誰でも読書に親しめる環境」の電子図書館サービスを開始し、体験会などを実施した。

② ゆいの森子どもひろば

「遊びラウンジ」を運営し、子育て世代のコミュニティの形成や子育ての不安を軽減する場を提供するとともに、ゆいの森あらかわ利用者のための乳幼児一時預かりを実施した。

また、「学びラウンジ」では、体験型のコンテンツの充実、ワークショップ等の開催を通して、子どもたちが夢や生きる力を育む場を提供した。

③ 吉村昭記念文学館

展示やイベント、WEBやSNSを通して、吉村文学を区内外に発信するとともに、友の会向けに、会員限定グッズの作成・配付やイベント等の優先申込等、魅力ある会員サービスの向上を図り、会員数増加に向け取り組んだ。

また、「おしどり文学館協定」に基づき、福井県ふるさと文学館との連携事業を実施した。

さらに、吉村作品「雪の花」が原作である映画「雪の花-ともに在りて-」の公開に合わせて、特集展示を実施し、衣裳展示などを行った。併せて、書店と連携した取組や映画パンフレットへの文学館の広告掲載、監督のトークイベントなどを通じて、新たな層への情報発信を強化した。

★事業実績

企画展来館者数	: 8, 315人
「雪の花-ともに在りて-」映画公開記念特集展示	: 8, 340人
友の会会員数	: 558人

(9) パラスポーツの推進事業

①3,595千円 ②2,313千円 ③64.3%

【P185 3(10) パラスポーツ推進事業費】

ボッチャやシッティングバレー等、障がいの有無や年齢などを問わず、全ての人々が楽しむことができるパラスポーツイベントを実施し、普及を図るとともに、2025年に開催される東京デフリンピックに向けて、東京都と連携し、理解促進に向けた啓発活動等を行った。

★事業実績

・パラスポーツフェスティバル参加者数	：650人
・パラスポーツ教室参加者数	：24人
・パラスポーツサポーター登録者数	：142人
・知的障がい児（者）フットサル大会交流大会あらかわ杯参加者数	：161人
・4区合同初級パラスポーツ指導員講習会参加者数	：4人

(10) 荒川遊園スポーツハウスのリニューアル 新

①47,063千円 ②46,770千円 ③99.4%

【P185 3(2) スポーツハウス営繕費（大規模分）費】

開設から30年経過した荒川遊園スポーツハウスのリニューアルに向けて、高齢者、障がい者、子ども、子育て世代の方など、誰もが利用しやすいスポーツ施設となるよう設計を行った。

(11) 町会・自治会活動への支援

①23,552千円 ②18,171千円 ③77.2%

【P161 5 町会・自治会活動支援助成費の一部】

町会・自治会が地域活動事業を実施した場合の経費を助成することで、地域活性化を図り、さらなる地域力の醸成につなげた。

また、町会・自治会役員の担い手となる人材を育成するための支援を行うことで、持続可能な町会運営の一助を担った。

★事業実績

町会イベント助成：102町会

6 安全安心都市

(1) 区内全避難所での避難所開設・運営訓練

①3,307千円 ②2,970千円 ③89.8%

【P157 3 防災訓練の一部】

一次避難所において、大規模地震を想定した避難所の開設・運営、備蓄倉庫の確認、各資機材の取扱いに重点を置いた訓練を実施した。

また、災害発生後の迅速な避難所開設を支援するため、避難所開設に必要な行動手順書や各種掲示物等が収納されている避難所開設キットを導入し、発災時の初動体制のさらなる強化を図った。

★事業実績

避難所の開設・運営訓練の実施：区内18か所

(2) 震災時の屋内安全対策の促進

①27,048千円 ②42,844千円 ③158.4%

【P157 4 防災普及啓発費の一部】

「家具類の転倒・落下・移動防止器具」及び地震発生後の電気火災を防ぐために有効な「感震ブレーカー」の設置・購入費用の助成を行った。

また、発災時に避難行動をとることが難しい高齢者のみの世帯や障がい者のいる世帯、住民税非課税世帯を対象とした「簡易型感震ブレーカー」及び「自動点灯ライト」の無料配付事業を継続して実施した。

6年度は、令和6年能登半島地震を受け、区民の屋内安全対策をはじめとした防災への関心が高まったことから、感震ブレーカー助成に係る助成件数が想定よりも多く、執行が当初予算額を大幅に上回ったため、執行率の上昇につながった。

★事業実績

感震ブレーカー無料配付： 28件

感震ブレーカー助成： 807件

(3) 治安対策事業の推進

①172,909千円 ②159,612千円 ③92.3%

【P157 12 荒川区安全・安心ステーション】

【P157 13 自転車盗難対策費】

【P157 14 防犯カメラを活用した防犯環境の整備】

【P157 17 治安向上対策事業費】

街頭防犯カメラを設置する町会等に対して、整備費等の一部補助など積極的な支援を行ったほか、防犯カメラ作動中の路面シート貼付による啓発、安全・安心パトロールカーによる巡回や防犯に関する広報活動、郵便局や信用金庫等の区内事業者による「ながら見守り活動」、自宅への防犯カメラや録画機能付きドアホン等の設置補助制度を活用した自主的な防犯対策の促進により、地域の防犯力向上を図った。

また、自転車の盗難のあった地区において安全・安心パトロールカーや盗難防止指導員によるパトロール、町会や警察署等と連携した盗難防止の啓発活動や、注意看板等の設置・更新による防犯意識の向上を図った。

★事業実績

防犯カメラ新規設置・更新台数：町会・商店会41台、区1台



自転車の盗難防止ステッカー
による啓発の様子

(4) 新たな永久水利施設の整備と消火・送水ネットワーク体制の拡充

①146,098千円 ②87,801千円 ③60.1%

【P157 15 永久水利事業費】

【P253 12 永久水利整備事業費】

宮前公園（第三期整備区域）において、災害時における消防水利だけでなく災害医療活動を行う災害拠点病院への水を供給する永久水利施設の整備を進めた。

また、既設の永久水利施設を拠点とした、複数の防災区民組織（町会）や消防団等との連携による消火・送水ネットワーク体制の拡充を図った。

★事業実績

宮前公園永久水利施設さく井工事の実施

(5) 特殊詐欺対策

① 18, 336千円 ② 15, 505千円 ③ 84.6%

【P157 16 特殊詐欺対策事業費】

警察や区に寄せられた不審電話情報の共有化による効果的な青パト警戒、ATM警戒、電話自動通話録音機の設置促進等の取組を展開するとともに、詐欺電話が集中している地域にリアルタイムで防災行政無線を放送し、特殊詐欺に対する区民の警戒感の向上を図った。

さらに、高齢者が集まる場所でのミニ講座や高齢者世帯への各戸訪問を実施したほか、安全・安心かわら版やコミュニティバスへのラッピング広告等様々な広報媒体を活用して、特殊詐欺の手口や対策について啓発した。

★事業実績

自動通話録音機貸与数：626台

各戸訪問等実施件数：742件



コミュニティバスへの
ラッピングによる啓発

(6) 交通安全対策の推進 ☒

① 90, 348千円 ② 84, 569千円 ③ 93.6%

【P157 18 交通安全対策費】

【P243 5 交通安全施設整備費の一部】

【P249 1 公園新設改良費の一部】

区内においては、交通事故件数の3分の2を自転車事故が占めていることを踏まえ、安全で快適な自転車の走行空間を創出するため、6年度はスポーツセンター周辺道路及び尾久の原防災通りの一部において「ナビマーク」を、千住間道において「自転車レーン」を整備した。

さらに、荒川自然公園交通園について、老朽化した施設の改修とともに、多世代が参加できる施設へのアップデートに向け、リニューアル基本計画を策定した。

また、TSマークの取得や高齢者の運転免許証返納の支援、自転車用ヘルメット着用の普及のための自転車用ヘルメット購入助成、ながらスマホの防止に関する条例のさらなる周知・啓発を区内事業者等と連携して実施した。加えて、新たに電動キックボードの正しい乗り方に関する講習会や日本語学校における自転車の交通ルールの周知を実施した。

★事業実績

自転車安全利用講習会 実施回数：33回 参加人数：1,524人

・自転車保険（TSマーク）加入促進事業 申請件数：468件

・高齢者運転免許証自主返納支援事業 申請件数：265件



交通安全教室
(日本語学校)の様子

(7) 不燃化特区の整備促進

①1,619,301千円 ②1,204,493千円 ③74.4%

【P159 23 防災設備整備・改修費の一部】

【P243 5 主要生活道路拡幅整備費】

【P251 3 都市防災不燃化促進事業費】

【P253 13 不燃化特区整備促進事業費の一部】

大規模地震発生時における市街地火災から区民の生命及び財産を守るため、老朽木造建築物等の除却や建替えの促進により地域の不燃化を進めるとともに、初期消火や救助活動のための災害用資器材を配備した防災スポットのほか、主要生活道路、都市計画道路等の整備に、重点的かつ集中的に取り組み、燃えない・燃え広がらない災害に強い街づくりを推進した。

★事業実績**不燃領域率**

荒川・南千住地区 : 67.2%

町屋・尾久地区 : 65.6%

不燃化建て替え助成 : 55件

老朽建物除却助成 : 111件

防災スポット（用地取得： 1件・整備： 2件）

主要生活道路（用地取得： 11件・整備： 6件）

(8) 学校・学童クラブ・にこにこすくーるにおける安全パトロール

①131,664千円 ②135,235千円 ③102.7%

【P211 8 放課後子ども総合プラン等事業費の一部】

【P211 10 学童クラブ安全対策事業費の一部】

【P261 7 学校安全対策費の一部】

下校時の低学年児童等の安全を確保するため、全ての小学校、学童クラブ及びにこにこすくーるにおいて、帰宅時間にあわせて安全パトロールを実施した。

(9) 地籍調査の拡充

①27,851千円 ②25,032千円 ③89.9%

【P241 5(2) 地籍調査事務費】

災害復旧の迅速化、土地取引の円滑化、土地資産の保全、公共事業の効率化等を目的として、土地の最も基礎的な情報である地籍（土地所有者、地番、地目、境界、面積）を明らかにするための調査・測量を実施した。

★事業実績

完了地区の面積： 45ha

○6年度実施地区（前期工程）

- ・尾久地区（東尾久五丁目の一部）： 4ha
- ・町屋地区（町屋二・四丁目の一部、東尾久六丁目の一部）： 6ha

○それ以前の実施地区

- ・尾久地区（東尾久五丁目、西尾久一・二丁目）： 15ha
- ・町屋地区（町屋二・三・四丁目）： 17ha
- ・日暮里地区（西日暮里五・六丁目）： 13ha

(10) 私道照明灯のLED化促進 ☒

①32,411千円 ②29,884千円 ③92.2%

【P245 4 私道照明灯新設の一部】

安全安心な生活環境を確保するとともに、CO2排出量の抑制及び電気代の節減や、メンテナンスにかかる手間など、管理者である町会の負担を軽減することを目的に、私道照明灯のLED化を集中的に進めた。

★事業実績

調査台数： 3,160台（6年度完了）

LED化工事台数： 149台

残り蛍光灯台数： 1,585台



施行前



施行後

私道照明灯のLED化促進の様子

(11) 細街路拡幅整備の推進

①469,392千円 ②605,877千円 ③129.1%

【P245 1 細街路拡幅整備事業費】

防災性の向上や居住環境の改善を図るため、建築物の新築・建替え等の際に、建築主等の協力を得て細街路を拡幅整備した。また、事業の推進を図るため、建築主等に対し、拡幅する用地の整備に要する費用の一部を助成した。

さらに、私道細街路の拡幅整備とあわせて電柱移設する際にかかる経費を補助する制度を新たに開始し、災害時の避難や消火活動が円滑に行える環境づくりを進めた。

★事業実績

整備延長	: 2,612m
整備面積	: 1,634㎡
後退用地整備率（6年度末）	: 50%
私道の電柱移設	: 1件

(12) 木造・非木造建物耐震化の推進

①83,643千円 ②51,942千円 ③62.1%

【P251 9(1) 木造建物耐震化推進事業費】**【P251 9(2) 非木造建物耐震化推進事業費】**

大規模地震による倒壊等のおそれがある旧耐震基準の木造及び非木造建物に加えて、新耐震基準のうち2000年（平成12年）までに建築された木造建物の所有者に対して、建物の耐震診断や耐震化に要する費用の一部を助成することで、建物の耐震性等の向上を図った。

★事業実績

耐震診断	: 木造 35件 非木造 1件
耐震補強設計	: 木造 3件 非木造 0件
耐震補強工事	: 木造 2件 非木造 0件
建替え工事	: 木造 7件 非木造 0件
除却工事	: 木造 14件
耐震シェルター等設置	: 2件

(13) 特定緊急輸送道路沿道建物耐震化の推進

①11,749千円 ②0千円 ③0.0%

【P251 9(3) 特定緊急輸送道路沿道建物耐震化推進事業費】

特定緊急輸送道路となっている日光街道、尾久橋通り、明治通りの一部について、その沿道建物の耐震化に要する費用の一部を助成することで、建物倒壊による道路の閉塞を防ぎ、広域的な避難路及び輸送道路を確保することを目指し、東京都との連携により、対象となる建物所有者等に対し、戸別訪問等による働きかけを行った。

継続して相談に対応している案件はあるものの、実施には至らなかったため、6年度は未執行となった。

★事業実績

所有者等への戸別訪問：23棟

(14) 空き家対策のさらなる推進

①40,959千円 ②35,005千円 ③85.5%

【P251 10 空き家対策事業費】

6年度に改定した区の空家等対策計画に基づき、相談体制の強化や民間活用の促進を図り、空き家化の予防や空き家の適正管理、地域活性化に資する空き家の活用、危険な空き家の除却等により一層推進した。

★事業実績

荒川区特定空家等対策審査会： 2回開催
空き家相談会： 4回開催
老朽空家住宅除却助成： 17件
危険老朽空家住宅除却助成： 4件
マッチング実績件数： 7件

(15) 保護者へのデジタル連絡ツール

①1,337千円 ②1,337千円 ③100.0%

【P261 7 学校安全対策費の一部】

【P265 12 学校安全対策費】

【P271 7 その他運営費の一部】

全区立小中学校、幼稚園及び汐入こども園において、保護者の利便性を図るために5年度から導入した学校と保護者をつなぐ連絡手段のデジタル連絡ツールを活用し、子どもの安全に関わる情報等を保護者に知らせた。

★事業実績

【登録者数・登録率】合計12,577人(94.4%)※令和6年7月現在

(16) 児童安全推進員の配置

①55,288千円 ②52,273千円 ③95.1%

【P261 7 学校安全対策費の一部】

【P271 12 安全対策費】

【P271 12 安全対策費】

児童の安全を確保するため、全区立小学校、汐入こども園及び預かり教育を実施する幼稚園に児童安全推進員を配置し、来校者への応対等を行い、不審者の発見に努めるなど安全体制を整備した。

★事業実績

配置校・園数：小学校24校
汐入こども園：1園
幼稚園：1園(預かり教育実施園)

(17) 市街地再開発事業の推進

①2,889,300千円 ②54,800千円 ③1.9%

【P251 4 市街地再開発事業費】

市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用、住環境の整備、都市機能の更新及び駅前地区の活性化を目指し、三河島駅前北地区及び西日暮里駅前地区において、市街地再開発事業を推進した。

三河島駅前北地区は、再開発組合に対し、権利変換計画作成に係る費用の一部を補助しており、権利変換計画認可に向けた手続等を進める中、権利者に対してより丁寧な説明を行うこととなり、権利変換計画認可が7年度に延期となった。このため、権利変換計画認可後に予定していた実施設計や補償費等に対する補助金の支出については、7年度に実施することになり、6年度は未執行となった。

西日暮里駅前地区は、再開発組合設立の同意取得に当たり、権利者に対してより丁寧な説明を行った結果、7年1月に設立認可を受けた。このため、再開発組合設立後に予定していた施設建築物の実実施設計や道路等の詳細設計に対する補助金、負担金の支出については、7年度に実施することになり、6年度は未執行となった。

7 計画推進のために

(1) 窓口におけるキャッシュレス決済の促進

①2,610千円 ②2,558千円 ③98.0%

【P149 1 出納事務費の一部】

区の窓口で導入している交通系電子マネーや二次元コード決済、クレジットカード決済等によるキャッシュレス決済を促進し、区民サービスの向上を図った。

★事業実績

導入済み窓口 : 21か所

6年度新規導入窓口: 1か所

(2) デジタル化による業務の効率化・セキュリティ対策の強化 ☒

①221,666千円 ②205,343千円 ③92.7%

【P151 情報系システム運用管理費の一部】

【P151 ネットワーク管理費の一部】

定型的・労働集約的な作業等についてRPA、AI議事録等のデジタル技術を活用するとともに、モバイルパソコン、ペーパーレス会議システム、Web会議システム等を利用することで、業務の効率化・省力化のほか、ペーパーレス化を推進した。

また、日々の業務で活用している職員用PCのデータ暗号化や顔認証システムを整備し、セキュリティ対策を強化した。

(3) 窓口業務の改善

①13,282千円 ②12,715千円 ③95.1%

【P151 6 電子自治体推進の一部】

【P153 2(1) その他広報ツールによる情報発信の一部】

【P155 1 賦課徴収事務費の一部】

【P155 1 一般事務費の一部】

【P169 1 住民基本台帳事務費の一部】

【P309 2 一般事務費の一部】

来庁者の申請手続きにかかる負担の軽減や庁内滞在時間の縮減による区民サービス向上のため、各種手続のデジタル化やオンライン申請の活用などにより、窓口業務の改善を推進した。

荒川区行政組織図

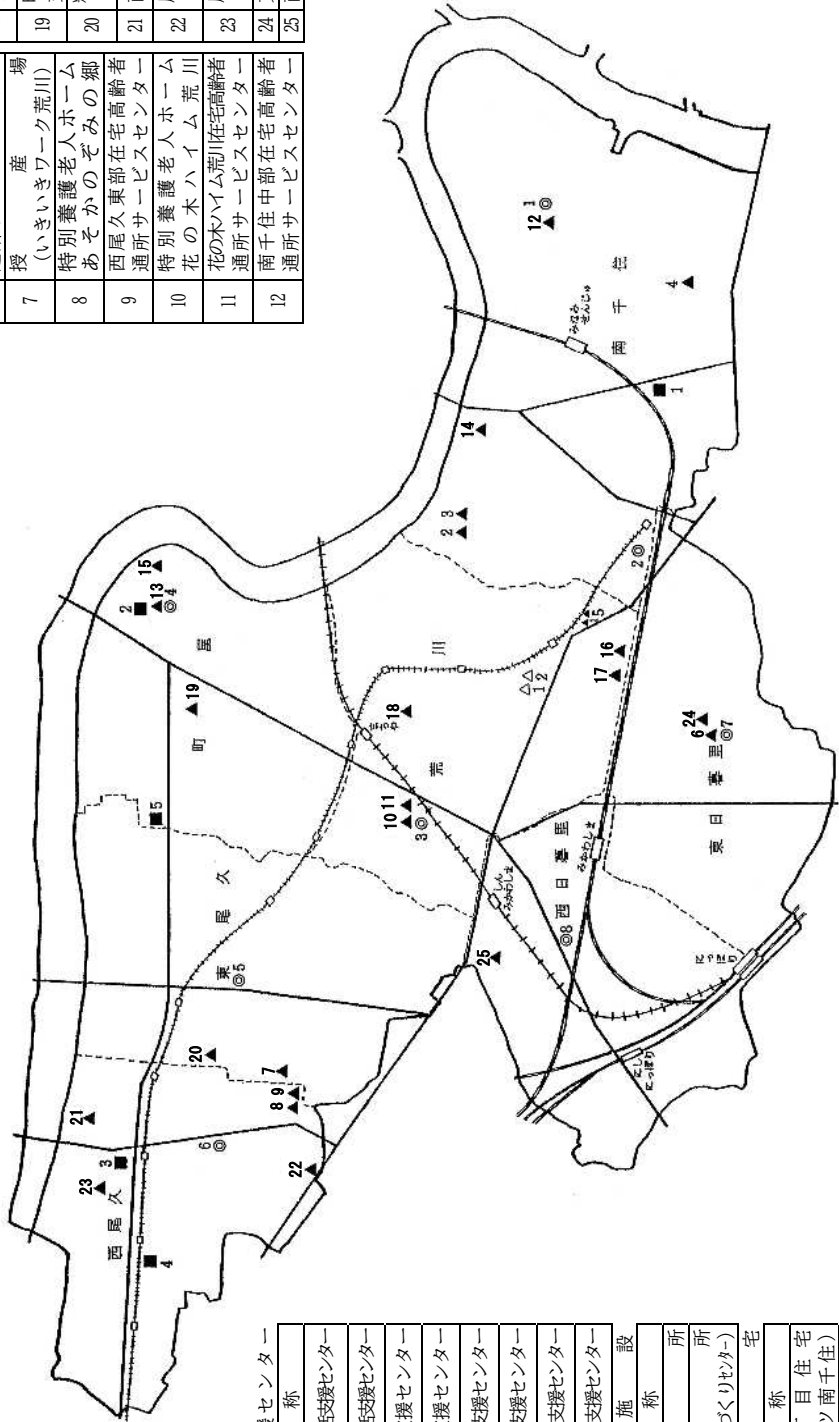
【令和7年4月1日現在】



保健・福祉施設等

▲ 社会福祉施設

No.	名称	名称
1	荒川老人福祉センター	特別養護老人ホームさくら館
2	特別養護老人ホーム	コミュニティガーデンさくら
3	グリーンハイム荒川	特別養護老人ホーム
4	グリーンハイム荒川在宅	癒しの里南千住
5	高齢者通所サービスセンター	特別養護老人ホームおたけの郷
6	特別養護老人ホーム	荒川生活実習所
7	サンハイム荒川	荒川福祉作業所
8	荒川東部在宅高齢者	心身障害者福祉センター
9	通所サービスセンター	(荒川たんぼセンター)
10	東日暮里在宅高齢者	障害者福祉会館
11	通所サービスセンター	(アクロスあらかわ)
12	授産場	町屋三丁目障がい者就労支援施設(スタートまちや)
13	いきいきワーク荒川	精神障害者地域生活支援センター(支援センターアゼリア)
14	特別養護老人ホームあそかのぞみの郷	西尾久三丁目障がい者就労支援施設
15	西尾久東部在宅高齢者	尾久生活実習所分場
16	通所サービスセンター	(あらかわ希望の家分場)
17	特別養護老人ホーム	尾久生活実習所
18	花の木ハイム荒川	(あらかわ希望の家)
19	花の木ハイム荒川在宅高齢者	東日暮里三丁目障がい者支援施設
20	通所サービスセンター	西日暮里六丁目障がい者支援施設
21	南千住中部在宅高齢者	
22	通所サービスセンター	



◎ 地域包括支援センター

No.	名称
1	南千住東部地域包括支援センター
2	南千住西部地域包括支援センター
3	荒川地域包括支援センター
4	町屋地域包括支援センター
5	東尾久地域包括支援センター
6	西尾久地域包括支援センター
7	東日暮里地域包括支援センター
8	西日暮里地域包括支援センター

△ 保健施設

No.	名称
1	保健所
2	保健所(がん予防・健康づくりセンター)

■ 住宅

No.	名称
1	南千住二丁目住宅(さくらハイム南千住)
2	町屋七丁目住宅(さくらハイム町屋)
3	西尾久三丁目住宅(さくらハイム小台)
4	西尾久七丁目住宅(さくらハイム西尾久)
5	町屋五丁目住宅

子育て施設等

☞ 認証保育園

No.	名称
1	みるく保育園
2	かがや保育園
3	カナリヤ保育園
4	キッズステーションのびのび保育室
5	キッズガーデン保育園
6	花さと保育園
7	あつぷる園
8	ほけつとランド南千住

▲ 小規模保育事業

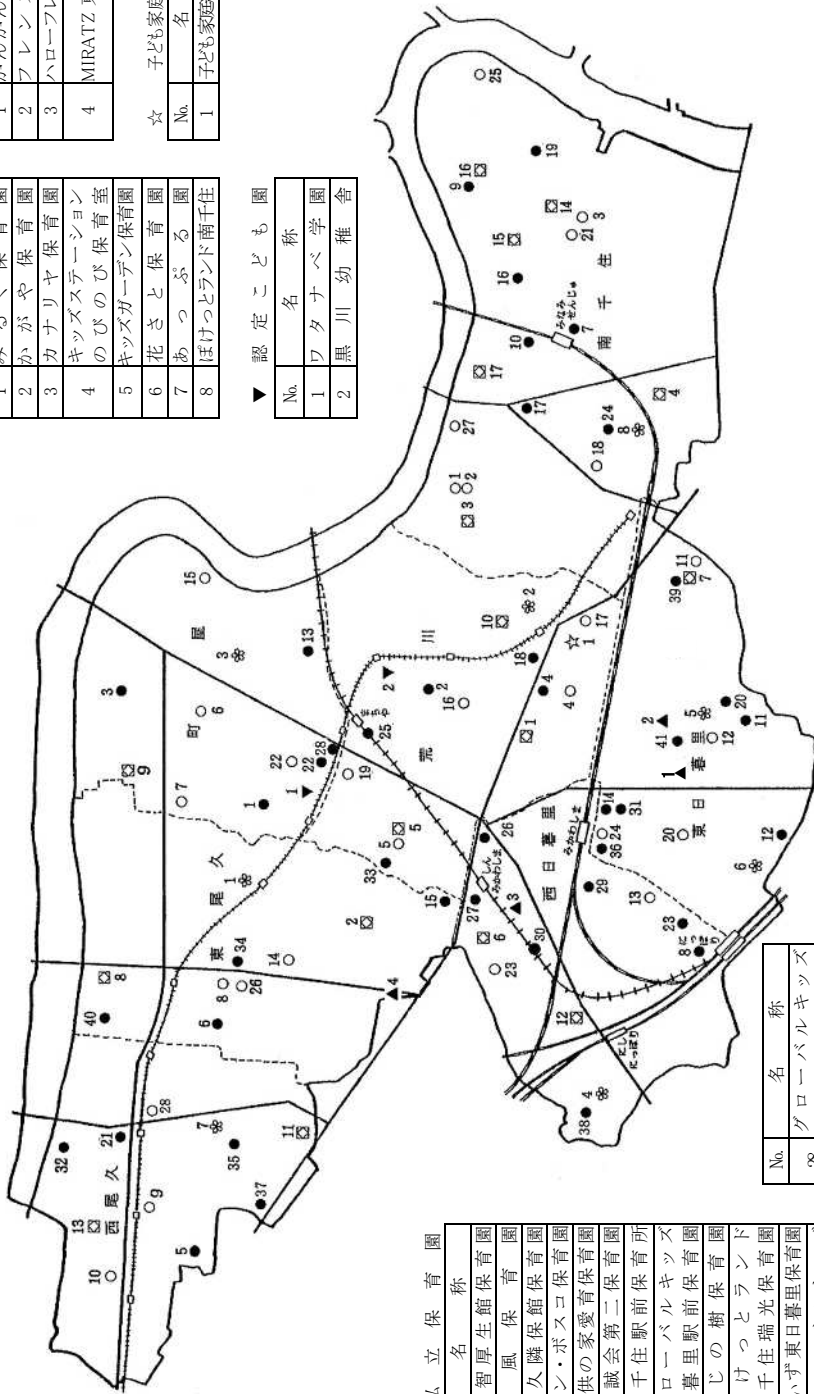
No.	名称
1	かんかんもり保育園
2	フレンズ保育園
3	ハローフレンズ保育園
4	MIRATZ 東尾久保育園

☆ 子ども家庭総合センター

No.	名称
1	子ども家庭総合センター

▼ 認定こども園

No.	名称
1	ワタナベ学園
2	黒川幼稚園



● 私立保育園

No.	名称
1	上智厚生館保育園
2	仁風保育園
3	尾久隣保館保育園
4	ドン・ボスコ保育園
5	子供の家愛育保育園
6	至誠会第二保育園
7	南千住駅前保育所
8	グローバルキッズ日暮里駅前保育園
9	にじの樹保育園
10	南千住瑞光保育園
11	ういず東日暮里保育園
12	グローバルキッズ東日暮里園
13	町屋保育園
14	ボバラー東京東日暮里園
15	AIAI NURSERY 新三河島
16	コンピブザガ南千住保育園
17	太陽のかわかば保育園
18	キッズあおぞら保育園
19	にじの森保育園
20	タムスわんぱく保育園
21	小台こころ保育園
22	ういず町屋保育園
23	日暮里きらきら保育園
24	ういず南千住駅前保育園
25	まなびの森保育園町屋
26	MAINURERY 西日暮里一丁目
27	上智聖ローザ保育園

☑ 区立保育園

No.	名称
1	三河島保育園
2	東尾久保育園
3	南千住保育園
4	第二南千住保育園
5	荒川保育園
6	西日暮里保育園
7	第二東日暮里保育園
8	熊野前保育園
9	原保育園
10	荒川さつき保育園
11	西尾久みどり保育園
12	ひぐらし保育園
13	上尾久保育園
14	汐入とちのき保育園
15	南千住さくら保育園
16	はなみずき保育園
17	南千住七丁目保育園

○ 学童クラブ

No.	名称
1	南千住第一学童クラブ
2	南千住第二学童クラブ
3	汐入学童クラブ
4	峡田学童クラブ
5	花の木学童クラブ
6	五峡学童クラブ
7	大門小学学童クラブ
8	熊野前学童クラブ
9	東日暮里学童クラブ
10	西尾久学童クラブ

No.	名称
11	東日暮里学童クラブ
12	三日小学学童クラブ
13	ひぐらし小学学童クラブ
14	赤土小学学童クラブ
15	七峡小学学童クラブ
16	二峡小学学童クラブ
17	三峡小学学童クラブ
18	二瑞小学学童クラブ
19	九峡小学学童クラブ
20	二日小学学童クラブ

No.	名称
21	汐入小学学童クラブ
22	四峡小学学童クラブ
23	六日小学学童クラブ
24	ひぐらし学童クラブ
25	汐入東小学学童クラブ
26	尾久小学学童クラブ
27	南千住六丁目学童クラブ
28	尾久学童クラブ

教育・文化施設

■ 区立幼稚園

No.	名称
1	南千住第二幼稚園
2	南千住第三幼稚園
3	町屋幼稚園
4	花の木幼稚園
5	尾久幼稚園
6	尾久第二幼稚園
7	日暮里幼稚園
8	東日暮里幼稚園

☆ 認定こども園

No.	名称
1	ワタナベ学園
2	黒川幼稚園舎

○ 図書館

No.	名称
1	南千住図書館
2	尾久図書館
3	町屋図書館
4	日暮里図書館
5	汐入図書館サードステージ
6	冠稲田図書館サードステージ

▼ 区立こども園

No.	名称
1	汐入こども園

✿ 私立幼稚園

No.	名称
1	北豊島幼稚園
2	真成幼稚園
3	道灌山幼稚園
4	友の幸ひまわり幼稚園

△ 教育センター

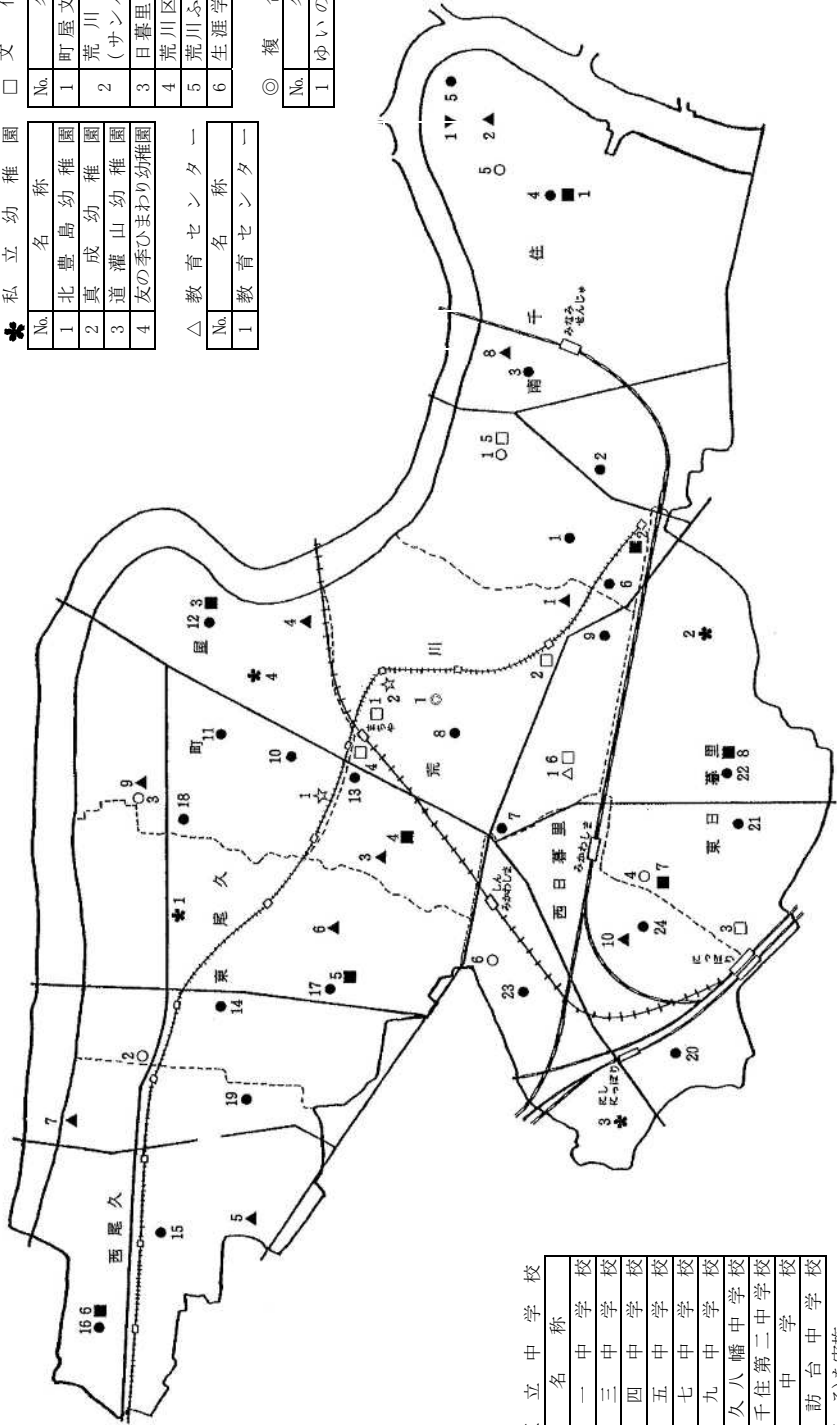
No.	名称
1	教育センター

□ 文化施設

No.	名称
1	町屋文化センター
2	荒川区民会館 (サンパール荒川)
3	日暮里サニーホール
4	荒川区ムーブ町屋
5	荒川ふるさと文化館
6	生涯学習センター

◎ 複合施設

No.	名称
1	ゆいの森あらかわ



No.	名称
1	第一中学校
2	第二中学校
3	第三中学校
4	第四中学校
5	第五中学校
6	第七中学校
7	第九中学校
8	尾久八幡中学校
9	南千住第二中学校
10	原中学校
11	諏訪台中学校

● 区立小学校

No.	名称
1	瑞光小学校
2	第二瑞光小学校
3	第三瑞光小学校
4	汐入小学校
5	汐入東小学校
6	第六瑞光小学校
7	峡田小学校
8	第二峡田小学校
9	第三峡田小学校
10	第四峡田小学校
11	第五峡田小学校
12	第七峡田小学校
13	第九峡田小学校
14	尾久小学校
15	尾久西小学校
16	尾久第六小学校
17	赤土小学校
18	大門小学校
19	尾久宮前小学校
20	第一日暮里小学校
21	第二日暮里小学校
22	第三日暮里小学校
23	第六日暮里小学校
24	ひぐらし小学校

※全校で放課後子ども教室(ここにすくーる)を実施

公園・児童遊園等及びスポーツ施設

△ 児童遊園

No.	名称	No.	名称	No.	名称
1	南千住第一児童遊園	19	八幡児童遊園	37	西尾久四丁目児童遊園
2	南千住第二児童遊園	20	峡田児童遊園	38	西尾久五丁目児童遊園
3	南千住第四児童遊園	21	西尾久一丁目児童遊園	39	東尾久上児童遊園
4	三河島第二児童遊園	22	花見寺前児童遊園	40	東尾久三丁目児童遊園
5	町屋第二児童遊園	23	本町通児童遊園	41	町屋六丁目児童遊園
6	町屋第三児童遊園	24	荒川六丁目児童遊園	42	町屋八丁目児童遊園
7	町屋第四児童遊園	25	三瑞児童遊園	43	東日暮里六丁目児童遊園
8	尾久第一児童遊園	26	東尾久一丁目児童遊園	44	西日暮里六丁目児童遊園
9	尾久第二児童遊園	27	東日暮里四丁目児童遊園	45	荒川五丁目児童遊園
10	尾久第三児童遊園	28	新地児童遊園	46	東尾久五丁目児童遊園
11	尾久第四児童遊園	29	仲通り児童遊園	47	西尾久七丁目児童遊園
12	尾久第五児童遊園	30	東尾久二丁目児童遊園	48	町屋五丁目児童遊園
13	日暮里第一児童遊園	31	東尾久三丁目児童遊園	49	東日暮里二丁目児童遊園
14	日暮里第二児童遊園	32	花の木児童遊園	50	町屋三丁目児童遊園
15	小嶋児童遊園	33	真土児童遊園	51	東尾久三丁目児童遊園
16	前沼児童遊園	34	若葉児童遊園	52	町屋二丁目児童遊園
17	熊野前南児童遊園	35	地蔵堀児童遊園	53	町屋八丁目南児童遊園
18	一本松児童遊園	36	江川堀児童遊園	54	町屋七丁目児童遊園

■ グリーンスポット等

No.	名称
1	町屋二丁目グリーンスポット
2	千住南郷グリーンスポット
3	一本松グリーンスポット
4	西尾久五丁目グリーンスポット
5	荒川三丁目グリーンスポット
6	西尾久六丁目グリーンスポット
7	南千住浄水場遊戯広場
8	汐入せせぎ広場
9	西日暮里一丁目広場
10	西日暮里六丁目遊び場
11	南千住六丁目緑地
12	南千住七丁目緑地
13	西尾久八丁目緑地
14	荒川六丁目西グリーンスポット
15	町屋四丁目グリーンスポット
16	荒川六丁目グリーンスポット
17	東尾久八丁目グリーンスポット
18	荒川一丁目広場
19	荒川五丁目グリーンスポット
20	町屋四丁目北グリーンスポット
21	荒川五丁目西グリーンスポット
22	荒川二丁目グリーンスポット
23	荒川五丁目北グリーンスポット
24	ゆいの森あいさつ広場
25	真土小思い出広場

● 公園

No.	名称
1	荒川自然公園
2	荒川遊園
3	尾久小公園
4	三河島公園
5	尾久八幡公園
6	日暮里南公園
7	日暮里南公園
8	熊野前公園
9	瑞光公園
10	天王公園
11	荒川公園
12	荒川東公園
13	荒木田公園
14	藍染公園
15	西日暮里公園
16	荒川五丁目公園
17	東日暮里一丁目公園
18	荒川二丁目公園
19	町屋五丁目南公園
20	町屋五丁目北公園
21	西尾久四丁目公園
22	西尾久四丁目公園
23	西日暮里六丁目公園
24	荒川八丁目公園
25	荒川三丁目公園
26	荒川二丁目南公園
27	荒川八丁目南公園
28	原公園
29	リバーハーブ公園
30	真土公園
31	瑞光橋公園
32	町屋七丁目公園
33	町屋二丁目公園
34	宮前公園
35	南千住三丁目公園

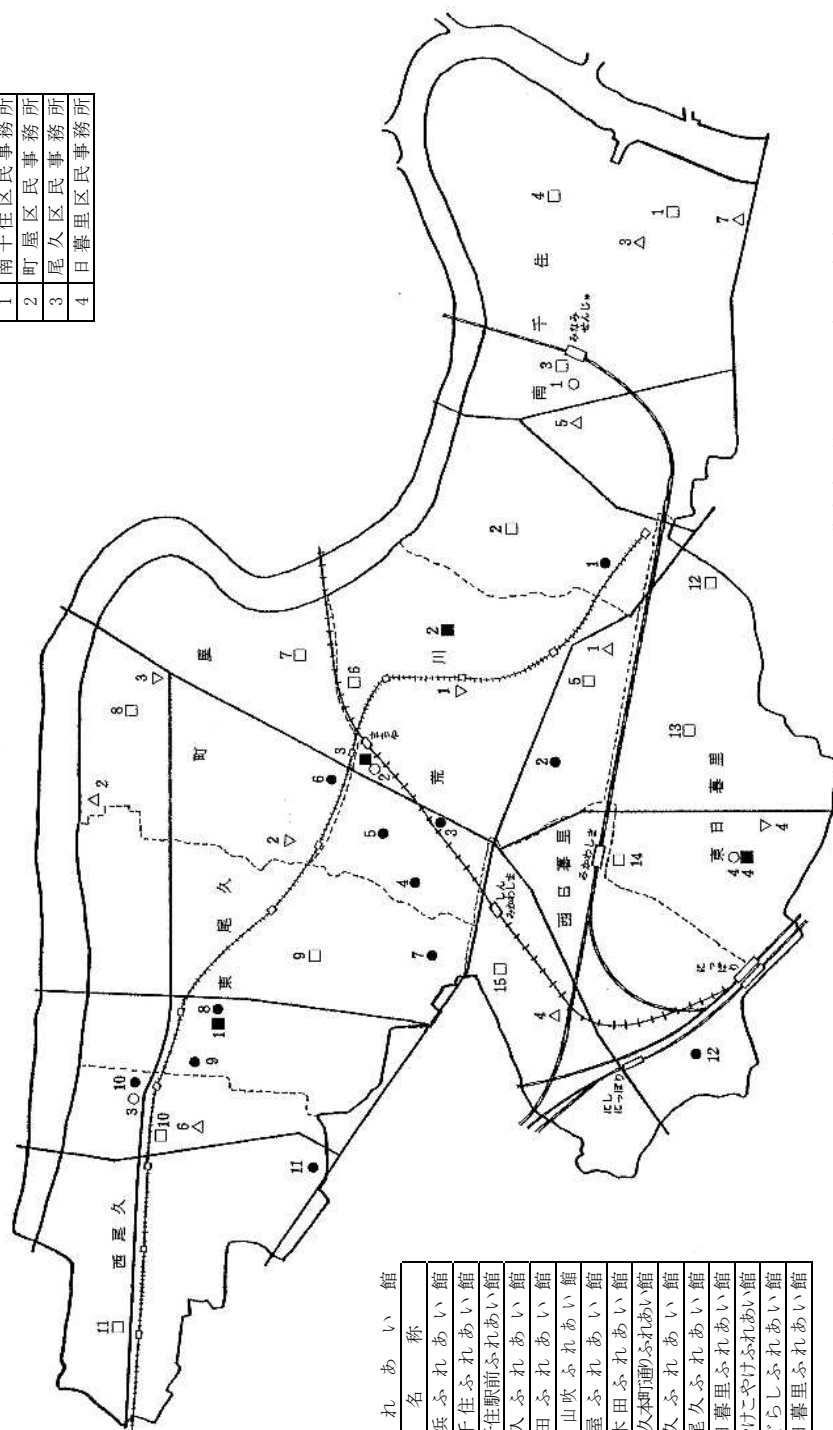
□ スポーツ施設

No.	名称	内容
1	南千住野球場	野球場
2	荒川総合スポーツセンター	プール、体育館、卓球場、キッズルーム等
3	荒川自然公園	野球場、庭球場、徒渉池、ジョギングコース
4	区民運動場	多目的グラウンド、テニス・バスケットボール専用コート

No.	名称	内容
5	荒川総合スポーツハウス	プール、アリーナ等
6	荒川遊園運動場	多目的広場
7	東尾久運動場	庭球場、小広場
9	東尾久運動場	多目的広場
10	宮前公園	庭球場

区民事務所・区民ひろば館・環境関連施設等

No.	名称
1	南千住区民事務所
2	町屋区民事務所
3	尾久区民事務所
4	日暮川区民事務所



●	区	民	ひ	ろ	ば	館
No.	名	称				
1	南千住区民事務所	所				
2	西部区民ひろば	館				
3	三河島ひろば	館				
4	宮地ひろば	館				
5	花の木ひろば	館				
6	荒川六丁目ひろば	館				
7	町屋二小ひろば	館				
8	東屋久小ひろば	館				
9	熊野前ひろば	館				
10	宮の前ひろば	館				
11	尾久区民事務所ひろば	館				
12	諏訪台ひろば	館				

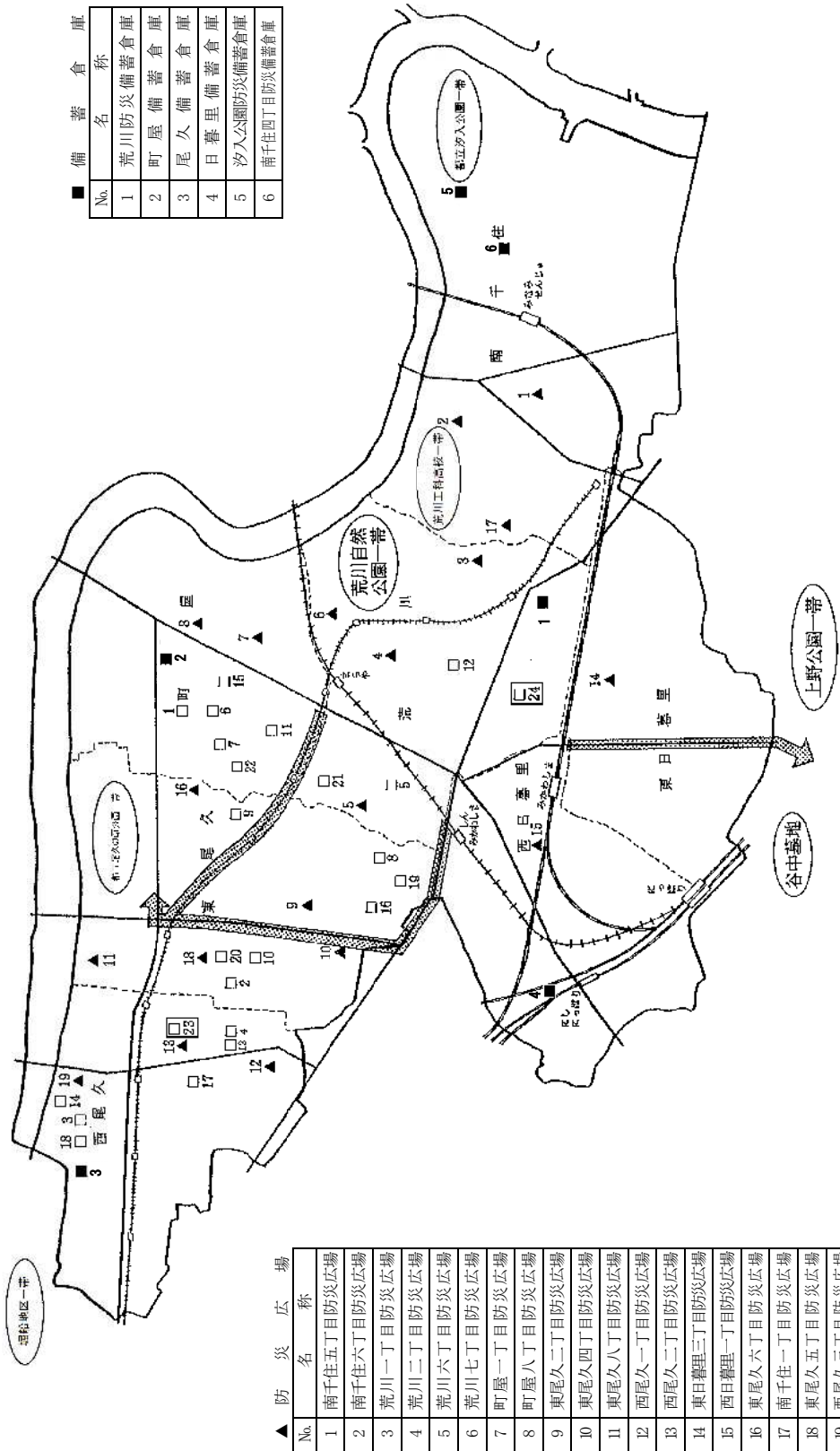
□	ふ	れ	あ	い	館
No.	名	称			
1	石	浜	ふ	れ	あい館
2	南	千	ふ	れ	あい館
3	南	千	住	駒	ふれあい館
4	汐	入	ふ	れ	あい館
5	峡	田	ふ	れ	あい館
6	荒	川	山	吹	ふれあい館
7	町	屋	木	ふ	れあい館
8	東	久	田	ふ	れあい館
9	東	久	田	ふ	れあい館
10	尾	久	ふ	れ	あい館
11	西	尾	久	ふ	れあい館
12	東	日	暮	里	ふれあい館
13	夕	や	げ	や	げふれあい館
14	ひ	ぐ	ら	し	ふれあい館
15	西	日	暮	里	ふれあい館

▽ 安全安心ステーション	
No.	名 称
1	峡田安全・安心ステーション
2	町屋安全・安心ステーション
3	荒木田安全・安心ステーション
4	日暮里安全・安心ステーション

No.	名 称
1	男女平等推進センター (アクト21)
2	荒川さつき会館
3	JOBコーナ一町屋
4	日暮里地域活性化施設 (おらつとにっぼり)

No.	名称
1	あらかわエコセンター
2	清綿リサイクル事務所
3	南千住清掃車庫
4	日暮里リサイクルハウス
5	南千住リサイクルハウス
6	尾久リサイクルハウス
7	あらかわリサイクルセンター

防災広場等



■ 備蓄倉庫	
No.	名称
1	荒川防災備蓄倉庫
2	町屋備蓄倉庫
3	尾久備蓄倉庫
4	日暮里備蓄倉庫
5	汐入公園防災備蓄倉庫
6	南千住四丁目防災備蓄倉庫

□ 防災スポット	
No.	名称
1	町屋三丁目防災スポット
2	東尾久五丁目防災スポット
3	西尾久六丁目防災スポット
4	西尾久一丁目防災スポット
5	花の木防災スポット
6	豊島通り防災スポット
7	町屋四丁目江川防災スポット
8	東尾久一丁目防災スポット
9	六仲防災スポット
10	熊野前商店街防災スポット
11	町屋二丁目防災スポット
12	荒川二丁目防災スポット
13	小台通り防災スポット
14	西尾久六丁目東防災スポット
15	町屋三丁目西防災スポット
16	東尾久一丁目西防災スポット
17	旧小台通り防災スポット
18	西尾久六丁目西防災スポット
19	東尾久小沼防災スポット
20	東尾久五丁目第二防災スポット
21	荒川六丁目防災スポット
22	町屋四丁目防災スポット
23	西尾久二丁目東防災スポット
24	荒川三丁目防災スポット

▲ 防災広場	
No.	名称
1	南千住五丁目防災広場
2	南千住六丁目防災広場
3	荒川一丁目防災広場
4	荒川二丁目防災広場
5	荒川七丁目防災広場
6	町屋一丁目防災広場
7	町屋八丁目防災広場
8	東尾久二丁目防災広場
9	東尾久四丁目防災広場
10	東尾久八丁目防災広場
11	西尾久一丁目防災広場
12	西尾久二丁目防災広場
13	西尾久三丁目防災広場
14	東日暮里三丁目防災広場
15	西日暮里一丁目防災広場
16	東尾久六丁目防災広場
17	南千住一丁目防災広場
18	東尾久五丁目防災広場
19	西尾久三丁目防災広場

